

千葉県良好な景観の形成に関する
基本方針

平成21年3月

千葉県

県民一人ひとりが誇りと愛着を持つことのできる景観の実現に向けて

良好な景観は、人々に潤いや安らぎを与え、豊かな暮らしを育む上で欠かせないものです。また、活力のある地域づくりの源になる大変大切な視点であり、次世代に引き継いでいかなければならない大切な財産だと思えます。

しかし、私たちが生活する中でおのずと存在する景観は、それが当たり前と思うがゆえに、その価値になかなか気付きにくく、景観に対する人々の意識が必ずしも醸成されてきたとは言えません。

一度失った景観は、決して元には戻らないでしょう。今こそ、誰もが景観の大切さを共有し、それを積極的に守り育てていくことが求められています。

県では、平成20年4月に、「千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例」を施行し、県民、事業者、市町村、県等の地域にかかわるすべての主体が、良好な景観の重要性を認識し、それぞれの創意工夫を生かしつつ、連携・協働しながら、その保全・形成に向けて継続的に取り組んでいます。

この基本方針は、条例に基づき、本県の良好な景観の形成に関する基本的な考え方や方向性を示し、施策を総合的かつ広域的に推進するために策定したものです。

景観は、美しい景色が残ればそれで良いというものではありません。これに加え、それぞれの地域に根付いてきた人々の生活や文化の息吹を彷彿とさせるものが真の景観なのだろうと思えます。

観光立県を目指している本県は、成田空港を擁し、首都圏中央連絡自動車道等の整備も進んでいくことから、今後も、国内外から多くの人々が本県を訪れていただくものと思います。その時に、千葉県を訪れて良かったと思うかどうか、そして何よりも、そこに住む県民一人ひとりが誇りと愛着を持つことのできる景観を実現できるかどうかは、私たちがどれだけ千葉県の景観を、真の意味での郷土愛をもって、守り育てていくのかに懸かっています。

多くの皆様の御理解と御協力を得て、100年、200年経っても、「住んで良いまち、訪れて良いまち」の景観の実現に向けて取り組んでまいりたいと思えます。

平成21年3月

千葉県知事 堂本 暁子

目 次

序 章 基本方針策定の趣旨	1
1 . 背景と目的	1
2 . 位置付け	2
第1章 良好な景観の形成に関する基本的方向	3
1 . 千葉県景観特性	3
自然系景観特性	5
歴史系景観特性	12
市街地系景観特性	16
人の感じ方や行動から見た景観	20
2 . 良好な景観の形成に関する基本目標	25
第2章 地域別の良好な景観の形成に関する基本的方向	28
1 . 地域区分の考え方	28
2 . 地域区分毎の景観特性及び景観形成の方向性	30
江戸川地域	30
利根川水郷地域	34
東京湾千葉地域	38
房総台地地域	42
九十九里海浜地域	46
房総森林地域	50
南房総海岸地域	54
第3章 良好な景観の形成に関する施策を推進するための基本的な事項	59
1 . 県民・事業者の景観づくりへの参加の促進	59
2 . 市町村主体の良好な景観の形成への支援	61
3 . 公共施設における良好な景観の形成	63
4 . 良好な広域景観の形成	65
第4章 その他良好な景観の形成に関し必要な事項	66
1 . 景観関連法制度等との総合的な展開	66
2 . 体制の整備	66
(参考資料)	69

序 章 基本方針策定の趣旨

1. 背景と目的

良好な景観は、“地域の財産”であり、そこに住んでいる人々に快適さや潤い、ゆとりをもたらし、また、訪れる人にとっても魅力的なものです。

本県には、美しい海岸線や緑豊かな房総丘陵などの自然景観、農林水産業の営みにより形成されてきた農山漁村景観、歴史的な町並み景観、計画的に整備された市街地景観など、多様で貴重な景観資源が数多くあります。

これらの良好な景観を保全・創出する取り組みを行うことによって、“住みよいまち” “住み続けたいまち”が実現されるほか、地域への誇りや愛着も生まれ、地域コミュニティの形成、地域の活性化や観光振興への寄与も期待できます。

県では、県及び市町村等が景観形成に関わる計画や事業を進める際の指針として、平成5年に「千葉県景観形成指針」を策定したほか、市町村に対する助成事業などの支援を実施してきました。その結果、県内の8市町で景観に関する自主条例を制定したほか、幾つかの市町村でも、地域の特性に応じた独自の景観基本計画の策定や事業などを進めてきました。

こうした中、国では、平成15年に「国土を国民一人一人の資産として、我が国の美しい自然と調和を図りつつ整備し、次の世代に引き継ぐ」という理念のもと、「美しい国づくり政策大綱」を策定し、社会資本はある程度量的に充足したが、過去を振り返り、この国を魅力ある国にするため、行政の方向を美しい国づくりに向けて大きく転換することを表明しました。また、併せて策定された「観光立国行動計画」でも、良好な景観形成が日本の魅力・地域の魅力を確立するうえで重要な課題の一つとして位置付けられ、これらを踏まえて、平成16年6月に、我が国で初めての景観に関する法律である「景観法」が制定されました。

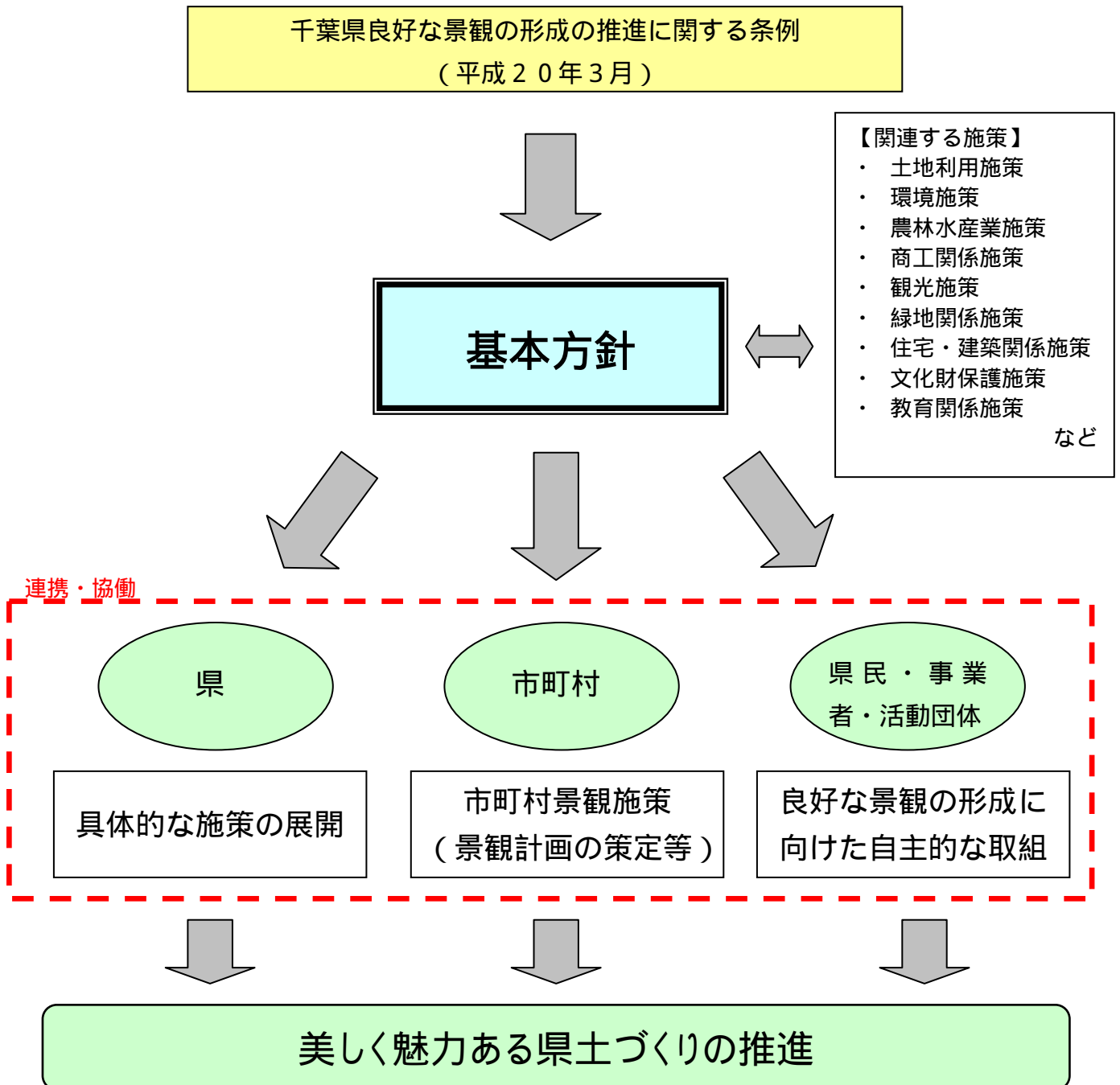
これらを背景に、本県でも、より一層、良好な景観の形成に関する施策を推進することにより、美しく魅力ある県土の形成、潤いのある生活環境の創造及び個性的で活力ある地域社会の実現を図るため、「千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例」を平成20年3月に制定しました。

条例では、良好な景観の形成に関する基本理念や県の施策の基本となる事項等を定め、県民、事業者、市町村と協働で取り組んでいくこととしています。

この基本方針は、条例第7条の規定に基づき、『良好な景観の形成に関する基本的方向』、『良好な景観の形成に関する施策を推進するための基本的な事項』、『その他良好な景観の形成に関し必要な事項』を定め、本県の良好な景観の形成に関する施策を総合的かつ広域的に推進するために策定するものです。

2. 位置付け

基本方針は、県が良好な景観の形成に関する施策を総合的かつ広域的に推進するための方針であるとともに、市町村が良好な景観の形成に関する施策を進める際の千葉県全体の景観行政との整合を図るための指針ともなり、また、県民や事業者が自ら景観づくりの活動を行う際の指針ともなるものです。



第1章 良好な景観の形成に関する基本的方向

1. 千葉県景観特性

四方を海と川に囲まれ、水と緑の豊かな自然に恵まれた千葉県は、首都圏の東側に位置し、太平洋に突き出た半島になっています。

面積は、5,156.68 平方キロメートル（平成 17 年 10 月 1 日現在）で、海岸線の長さは、534.3 キロメートル（平成 17 年 3 月 31 日現在）に及び、変化に富んだ景観を見せています。

地勢は、200～300m級の山々が続く房総丘陵、比較的平坦な下総台地、利根川流域と九十九里沿岸に広がる平野となっており、自然系の景観（水辺系、山地系、農村漁村系）、歴史系の景観、市街地系の景観など、貴重で多様な景観が県内の各地で形成されています。

また、人々に自然の壮大さや歴史などを感じさせる眺望景観や土木遺産、人々の行動から見ることでできるシークエンス景観（車窓景観）など、特徴ある景観も見られます。

参 考

「景観」とは

「景観」という言葉を辞書でひくと、「けしき」、「ながめ」、「特にすぐれたけしき」などの意味を持っていることが分かります。

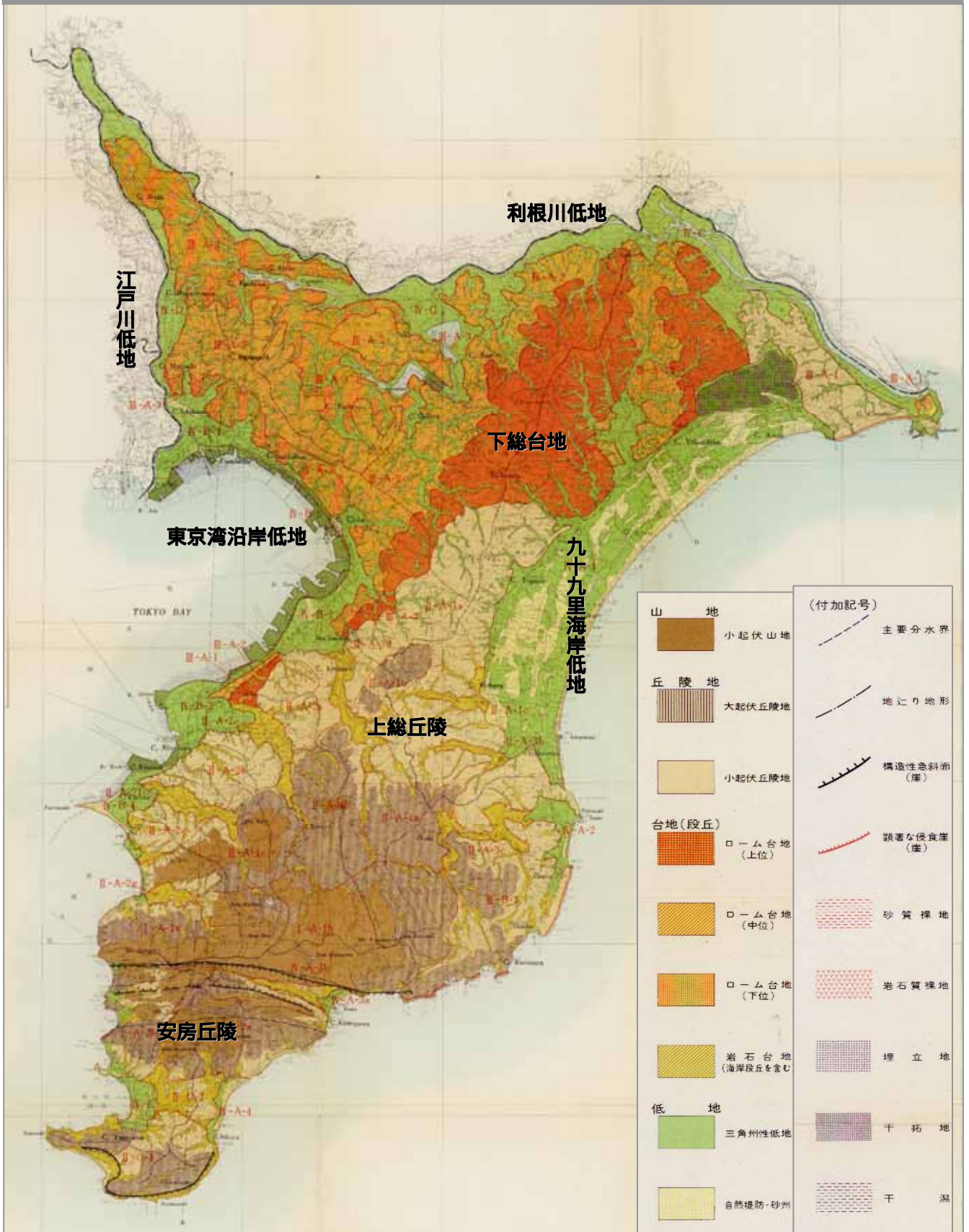
また、英語では、「landscape(ランドスケープ)」、「view(ビュー)」、「sight(サイト)」、「scene(シーン)」、「scenery(シーナリー)」などが、それぞれ多少の意味が違うのかもしれませんが、景観、風景、景色、眺望、見晴らし等の意味で使われています。

国土利用計画法に基づく国土利用計画（全国計画）では、「人間の営みや自然の営み、あるいはそれらの相互作用の結果を特質とし、人々がそのように認識する空間的な広がり」を“ランドスケープ”と定義しており、国際的にも、ヨーロッパ景観会議の国際条約やイタリアの新しい景観法では、同様な意味で定義しています。

しかし、平成 16 年 6 月に制定された景観法では、「景観」という言葉について明確に定義していません。理由として、すでに他法令上特段の定義がなく用いられている用語であること、また、良好な景観は地域毎に異なるものであり、統一的な定義を置くと結果的に画一的な景観を生む恐れがあること等によるものです。

本県の景観条例についても、「景観」について定義はしていませんが、条例検討委員会における検討の中で、「景観」のイメージとして、「自然的、歴史的、文化的又は都市的環境を形作る風景」としたところです。

地形分類図



自然系の景観特性（水辺系、山地系、農村漁村系）

（水辺系）

本県の代表的な景観のひとつとなっています九十九里地域の雄大な弓形の砂浜海岸、南房総地域の入り組んだ磯浜海岸、浦安から富津にかけての人工海岸やその中に残された貴重な干潟・浅瀬である三番瀬など、特徴的な海岸景観を形成しています。

利根川や江戸川といった大河川が雄大な水辺景観を見せており、台地・丘陵を開析して流れる養老川や小櫃川などの中小河川、手賀沼や印旛沼などの湖沼が、潤いのある水辺景観を形成しています。



九十九里浜（白子町）



屏風ヶ浦（銚子市）



鵜原理想郷（勝浦市）



三番瀬（船橋市）



谷津干潟（習志野市）



利根川（印西市）



江戸川（市川市）



夷隅川（いすみ市）



作田川（山武市）



栗山川（多古町）



印旛捷水路（印旛村）



真間川（市川市）



大堀川（柏市）



手賀沼（柏市）



印旛沼（印旛村）



雄蛇が池（東金市）

(山地系)

平均標高が全国一低い(43m)本県ですが、南房総一帯に、安房・上総丘陵が広がり、その稜線や山頂の連なりが、広域的景観としてのスカイラインを形成しています。最高標高は、愛宕山(鴨川市、南房総市)の408m

県北部では、利根川・江戸川沿いや下総台地縁辺部に、斜面林が緑の屏風として連続し、地域の地形的・景観的な境界を形成しています。



清澄山から見た山並み(鴨川市)



九十九谷(君津市)



杉林(山武市)



梅が瀬溪谷(市原市)



麻綿原高原(大多喜町)



鋸山(富津市・鋸南町)



連続した斜面林(栄町)



江戸川沿いの斜面林(流山市)

(農村漁村系)

九十九里平野には、干潟八万石をはじめとする広大な水田が広がっているほか、手賀沼・印旛沼や利根川・江戸川等の沖積低地にも、広大な水田が広がり、特徴ある農村景観を形成しています。

下総台地を中心とする台地部には、広大な畑地が広がっており、沿道の主要な景観を形成しています。

南房総地域の丘陵部では、大山千枚田に代表される棚田や谷津田など、地域の特性に応じた特徴的な農村景観を形成しています。

本県の原風景のひとつである里山景観が、県内の各地で見られます。

入り組んだ海岸線などでは、漁村集落の特徴的な景観が見られます。



干潟八万石（旭市）



広大な田園（いすみ市）



印旛沼と広大な田園（印旛村）



田園景観と伝統的農家（香取市）



人参畑（山武市）



人参畑（富里市）



落花生ぼっち（八街市）



落花生ぼっち（山武市）



大山千枚田（鴨川市）



里山（千葉市）



里山（大網白里町）



里山（多古町）



里山（八千代市）



漁村集落（勝浦市）



飯岡漁港と周辺の集落（旭市）

景観特性図（自然系）



凡例

★画総の魅力500選より抜粋



特徴的な海岸



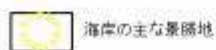
斜面緑地



自然① 海岸・岬・干潟・島



自然④ 沼・池・泉



海岸の主な景勝地



主な山頂



自然② 山



自然⑤ 森・林



農村景観（水田／畑地）



自然③ 川・滝

両層緑の変化に富んだ海岸景観（入江と岬）

【主な景観資源】(景観特性図(自然系)参照)

房総の魅力500選より抜粋

自然① 海岸・岬・干潟・島	
1	九十九里浜
2	東京湾の潮干狩り場
3	谷津干潟
4	行徳野鳥飛来地
5	犬吠崎と君ヶ浜
6	屏風ヶ浦
7	刑部岬
8	太東岬
9	大原の八幡岬と丹ヶ浦
10	岩船の釣師海岸
11	御宮の砂浜と砂山
12	勝浦の八幡岬
13	鶴原理想郷と尾名浦のメガネ岩
14	おせんころがし
15	鴨川松島
16	仁石衛門島
17	和田浦と浜千鳥の碑
18	千倉の磯浜
19	野島崎
20	根本海岸と屏風岩
21	平砂浦と砂山
22	洲崎と灯台
23	鏡ヶ浦と沖の島
24	大原岬と富浦海岸
25	岩井海岸
26	勝山海岸と真珠島・浮島
27	保田海岸
28	富津岬と富津公園

自然② 山	
29	大福山と梅ヶ瀬溪谷
30	麻綿原高原
31	嶺丘山系と曾呂温泉
32	富山と伊予ヶ岳
33	鋸山
34	清登山と東大演習林
35	高岩山と八良塚(サル生息地)
36	鹿野山
37	九十九谷

自然③ 川・滝	
38	江戸川
39	利根川
40	利根運河
41	横利根川
42	栗山川とサケ
43	一宮川
44	夷隅川
45	養老川
46	養老溪谷と温泉郷
47	粟又の滝
48	坊滝
49	黒滝
50	小櫃川と河口干潟
51	七里川溪谷
52	小糸川
53	湊川

自然④ 沼・池・泉	
54	印旛沼
55	手賀沼
56	水郷十二橋と与田浦
57	鱷蛇ヶ池
58	小中池
59	洞庭湖
60	熊野の清水
61	三島湖と豊英湖

自然⑤ 森・林	
62	幕張のタブ林
63	高滝神社の森
64	国府台の森
65	船橋県民の森
66	松戸の浅間神社の森
67	麻賀多神社の森
68	小御門神社の森
69	神崎森
70	東庄県民の森
71	渡海神社の森
72	妙福寺と飯高神社の森
73	日吉神社の森
74	石塚の森
75	山武杉の美林
76	軍荼利山植物群落地
77	大多喜県民の森
78	館山野鳥の森
79	内浦山県民の森
80	清和県民の森
81	三石山自然林
82	坂戸神社の森

歴史系の景観特性

佐倉市や大多喜町等の城下町の町並み、舟運で栄えた香取市佐原地区及び小見川地区等の商家の町並み、成田街道、木下街道、房総街道等の旧街道沿いに栄えた宿場町等は貴重な歴史的景観をとどめています。

庶民の信仰を集め、現在も参拝者が多い成田山新勝寺、中山法華経寺、香取神宮等の社寺の存在が地域の景観の中心になっており、門前町の特徴ある歴史的景観を形成しています。

利根川の舟運で発達した野田や銚子の醤油工場や地酒の醸造工場等の地場産業の景観が、地域独自の活力を伝えるとともに、個性的で魅力ある景観を醸し出しています。

各地に多数存在する貴重な遺跡・史跡が、地域の景観構成のポイントを成しており、龍角寺古墳群や千葉市加曽利貝塚等は修復保存され、さらに、周辺地域の整備により歴史的景観を形成しています。

本県の自然や生活の風物を歌った木更津甚句、白浜音頭等の代表的な民謡や地域の祭りや様々な風習は、歴史と自然を感じさせ、人々の心に刻みこまれている重要な景観資源となっています。



旧堀田家住宅（佐倉市）



歴史的町並み（大多喜町）



小野川と歴史的町並み（香取市）



木下街道沿いの庚申塚（印西市）



歴史的建造物（印西市）



門前町の町並み（成田市）



中山法華経寺（市川市）



那古寺（館山市）



玉前神社（一宮町）



醤油工場（野田市）



岩屋古墳（栄町）

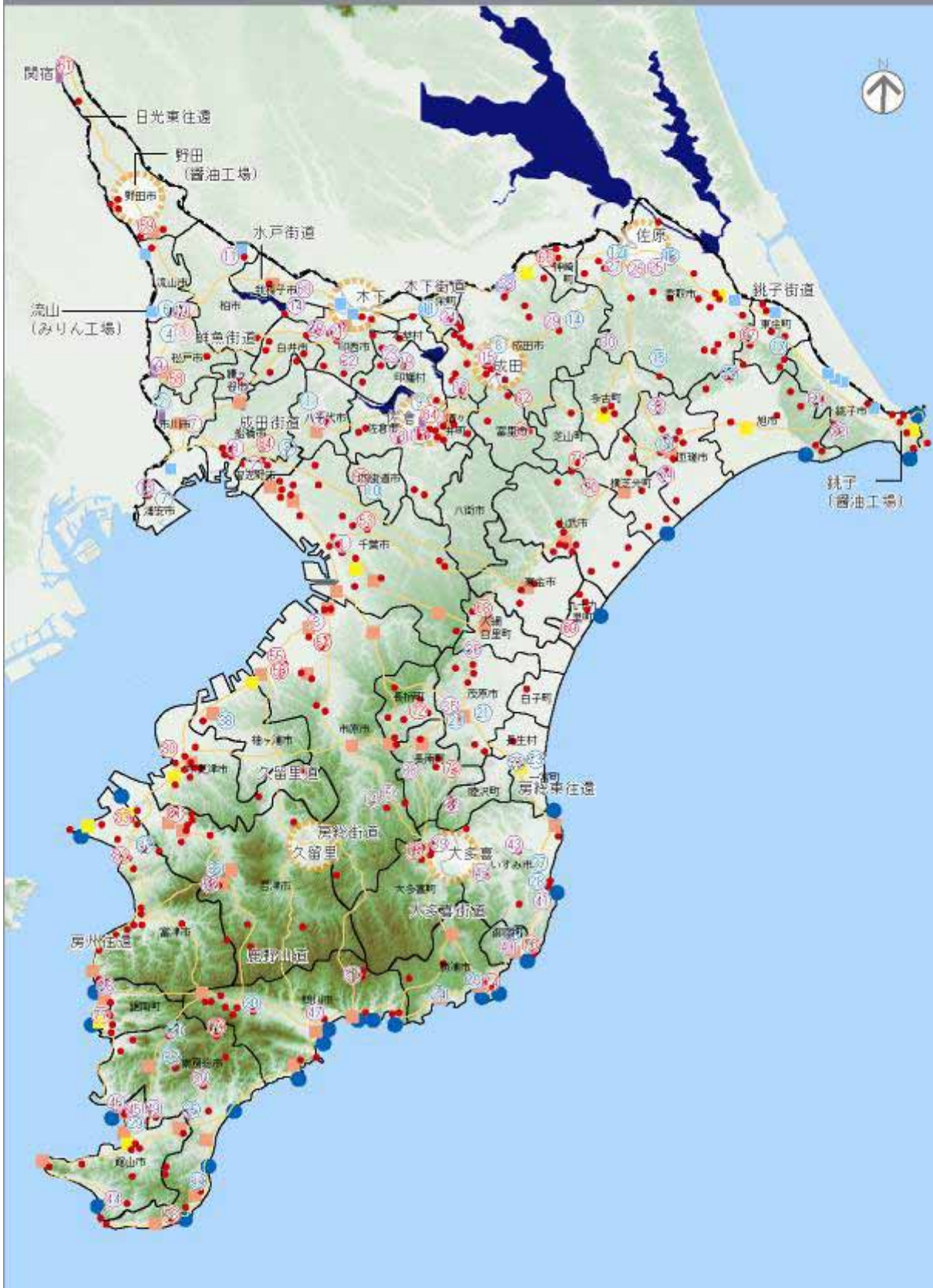


大原はだか祭り（いすみ市）



吉保八幡のやぶさめ（鴨川市）

景観特性図（歴史系）



凡例

- | | | | | | | |
|---|---------|---|--------|---|------------|---|
|  | 歴史的町並み |  | 湾（港町） |  | 陣屋（宿場町） | ★掲載の魅力500選より抜粋 |
|  | 主な旧街道 |  | 河岸（港町） |  | 指定文化財（国・県） |  歴史① 神社・仏閣 |
|  | 権場（宿場町） |  | 関所 | | |  歴史② 史跡・碑 |
| | | | | | |  民俗① 伝統的な祭り・行事 |

【主な景観資源】(景観特性図(歴史系)参照)

房総の魅力500選より抜粋

歴史① 神社仏閣・歴史的建造物		
1	千葉教会教会堂	千葉市
2	旧大沢家住宅	習志野市
3	飯香岡八幡宮	市原市
4	鳳来寺観音堂	市原市
5	西願寺	市原市
6	正覚寺	八千代市
7	中山法華経寺	市川市
8	大神宮の灯明台	船橋市
9	戸定邸	松戸市
10	本土寺	松戸市
11	布施弁天(東海寺)	柏市
12	鎌ヶ谷大仏	鎌ヶ谷市
13	旧宇田川家住宅・旧大塚家住宅	浦安市
14	旧手賀教会堂	柏市
15	成田山新勝寺	成田市
16	宗吾霊堂(東勝寺)	成田市
17	旧堀田家住宅	佐倉市
18	武家屋敷通り	佐倉市
19	松虫寺	印旛村
20	滝田家住宅	白井市
21	宝珠院	印西市
22	結縁寺	印西市
23	栄福寺	本埜村
24	龍角寺	栄町
25	香取神宮	香取市
26	観福寺	香取市
27	小野川沿い歴史的町並み	香取市
28	龍正院	成田市
29	大慈恩寺	成田市
30	真浄寺	香取市
31	猿田神社と森	銚子市
32	常灯寺	銚子市
33	飯高権林跡と森	匝瑳市
34	日本ハリストス正教会と聖画	匝瑳市
35	藻原寺	茂原市
36	橋神社	茂原市
37	妙楽寺と森	睦沢町
38	笠森寺と自然林	長南町
39	渡辺家住宅	大多喜町
40	五輪文庫	御宿町
41	浪切不動(大聖寺)	いすみ市
42	山田大門の鉄造仏頭	いすみ市
43	清水寺と森	いすみ市
44	安房神社	館山市
45	那古寺	館山市
46	船形産観音	館山市
47	鏡忍寺	鴨川市
48	日本寺と石像仏群	鋸南町
49	延命寺	南房総市
50	石堂寺と旧尾形家住宅	南房総市
51	清澄寺	鴨川市
52	神野寺	君津市

歴史② 史跡・碑		
53	加曾利貝塚	千葉市
54	上総国分寺	市原市
55	二子塚古墳	市原市
56	姉崎天神山古墳	市原市
57	堀之内貝塚	市川市
58	二十世紀梨誕生の地記念碑	松戸市
59	山崎貝塚	野田市
60	将門の井戸	我孫子市
61	関宿城跡	野田市
62	獣医学実地教育発祥地	成田市
63	四街道地名発祥の道標	四街道市
64	本佐倉城跡(根古谷城)	酒々井町

65	富里牧羊場跡	富里市
66	西の城貝塚	神崎町
67	良文貝塚	香取市
68	宮谷県庁跡	大網白里町
69	智恵子抄の碑	九十九里町
70	蕪木古墳群	山武市
71	殿塚・姫塚と芝山古墳はにわ博物館	横芝光町・芝山町
72	長柄横穴群	長柄町
73	能満寺古墳	長南町
74	官軍塚	勝浦市
75	上総大多喜城跡と県立総南博物館	大多喜町
76	日西墨三国交通発祥記念碑	御宿町
77	源頼朝上陸地	鋸南町
78	里見氏の墓	南房総市
79	日本酪農発祥地	南房総市
80	金鈴塚古墳	木更津市
81	九十九坊廃寺跡	君津市
82	弁天山古墳	富津市
83	内裏塚古墳群と飯野陣屋跡	富津市

歴史③ 古街道		
84	成田街道	市川市～成田市
85	御成街道	船橋市～東金市
86	水戸街道	松戸市～我孫子市

民俗① 伝統的な祭り・行事		
1	吉橋大師講	八千代市
2	国府台の辻切り	市川市
3	二宮神社の大祭	船橋市・習志野市 千葉市・八千代市
4	万壽寺の股くぐり	松戸市
6	睦ヶ崎おびしゃ行事	流山市
7	浦安の大祭	浦安市
8	成田祇園祭り	成田市
9	佐倉麻賀多神社の祭り	佐倉市
10	和良比のどろんこ祭り	四街道市
11	大鷲神社の酉の市	栄町
12	佐原の大祭	香取市
13	側高神社の髭撫祭り	香取市
14	大須賀大神の祭り	成田市
15	山倉のサケ祭り	香取市
16	熊野神社の神幸祭	旭市
17	東大社の式年神幸祭	東庄町・銚子市 香取市・旭市
18	八重垣神社の駒まね祭り	匝瑳市
19	飯岡の大念仏	旭市
20	茂原の酉の市	茂原市
21	茂原の六斎市	茂原市
22	玉前神社のはだか祭り	一宮町
23	一宮川の灯籠流し	一宮町
24	鶴原の大名行列	勝浦市
25	勝浦の朝市	勝浦市
26	御宿の七つ子参り	御宿町
27	大原はだか祭り	いすみ市
28	大原の朝市	いすみ市
29	八幡の国司祭り	館山市
30	吉保八幡のやぶさめ	鴨川市
31	平群の花火祭り	南房総市
32	増間のおまと	南房総市
33	白間津祭り	南房総市
34	高家神社の包丁式	南房総市
35	加茂神社の八朔	南房総市
36	鹿野山の花嫁祭り	君津市
37	吾妻神社の馬だし祭り	富津市
38	館富神社の筒粥神事	袖ヶ浦市

市街地系の景観特性

都心に近い京葉・東葛地域などでは、鉄道や幹線道路沿線を中心に市街地が連担しており、商業地、業務地、住宅地などからなる街並み景観を形成しています。京葉臨海部では、製鉄業や石油コンビナートを中心とする臨海工業地帯の景観が広がっています。

幕張新都心では、官民が協力しながら質の高い都市環境の創出を図ることを目的としたデザインマニュアル等による先進的な景観が形成されています。

城下町や宿場町を起源とする昔ながらの市街地が、おおむね台地と低地の境界部や河川の河口部に発達し、地域の個性ある市街地景観を形成しています。

つくばエクスプレス沿線や下総台地を中心にして大規模なニュータウンの開発が行われ、緑豊かな新しい市街地景観が形成されるとともに、臨海部の埋立地においても、複合的な機能を持った大規模な都市開発が行われ、新しいウォーターフロント景観が生み出されています。

東京湾アクアライン・圏央道等の幹線道路網が整備され、丘陵部を中心にかずさアカデミアパーク、国際空港都市等の新しい都市景観が形成されています。



クロマツのある街並み（市川市）



布佐平和台（我孫子市）



常盤平けやき通り（松戸市）



臨海工業地帯（市原市）



幕張ベイトウン（千葉市）



沿道景観（一宮町）



石だたみの町外川（銚子市）



つくばエクスプレス沿線（流山市）



千葉ニュータウン（本荻村）



おゆみ野（千葉市）

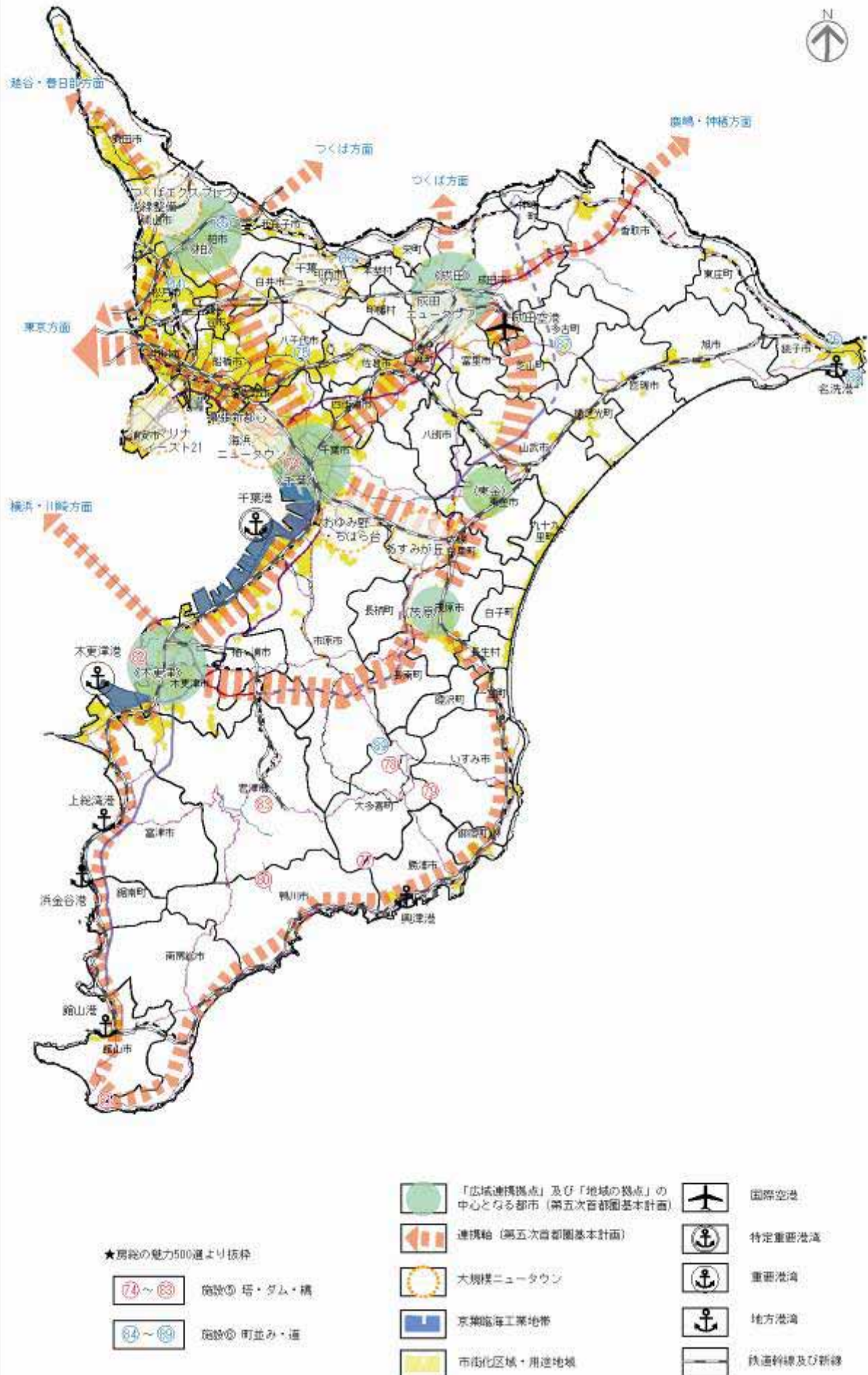


東京湾アクアライン（木更津市）



かずさアカデミアパーク（木更津市）

景観特性図（市街地系）



【主な景観資源】(景観特性図(市街地系)参照)

房総の魅力500選より抜粋

施設	塔・橋・ダム	
74	千葉ポートタワーと千葉港	千葉市
75	新川と村上橋・なかよし橋	八千代市
76	銚子大橋	銚子市
77	勝浦ダム	勝浦市
78	天然ガス発祥記念のガ斯塔	大多喜町
79	荒木根ダム	いすみ市
80	金山ダム	鴨川市
81	めがね橋	南房総市
82	中の島大橋	木更津市
83	亀山ダムと温泉郷	君津市

施設	町並み・道	
84	常盤平の桜並木とけやき並木	松戸市
85	史跡文学遊歩道	我孫子市
86	小林牧場の桜並木	印西市
87	あじさい遊歩道	多古町
88	石だたみの町外川	銚子市
89	メキシコ通り遊歩道	大多喜町

人の感じ方や行動から見た景観

安房・上総丘陵の山々の稜線や山頂が、広域から眺望を楽しむことのできるランドマークとなっています。

眺望景観として、富士山への良好な眺望が得られる地点として選定された「関東の富士見百景」、本県の美しい景観を眺望できる地点として選定された「ちば眺望100景」が、県内に広く分布しています。

養老川西広板羽目堰（市原市）、めがね橋（南房総市白浜）、利根運河（流山市・柏市・野田市）などが、歴史を感じさせる景観となっています。

水面に囲まれているという特性からの船から見る景観、成田空港や羽田空港の離着陸における空から見る景観、道路・鉄道から見ることのできるシークエンス景観（車窓景観）など、本県を特徴づける景観も見られます。



清澄山からの山並み（鴨川市）



地球の丸く見える丘からの眺望（銚子市）



城山公園からの眺望（館山市）



太東岬園地からの眺望（いすみ市）



養老川西広板羽目堰（市原市）



めがね橋（南房総市）



利根運河（流山市）



海から見た千葉ポートタワー（千葉市）



空から見た九十九里浜（九十九里町）



空から見た富津岬（富津市）



長狭街道（鋸南町）



いすみ鉄道（大多喜町）



久留里の井戸（君津市）



熊野の清水（長南町）

景観特性図（人の感じ方や行動から見た資源）



凡 例					
▲	山頂などのランドマーク	▲	土木遺産	○	富士見百景
●	季節や時間を感ずる眺望点	●	眺望点	←	眺望の方向
●	1 ~ 94	▲	ちば眺望100景	⇐	パノラマ
		▲	名水		

【主な景観資源】(景観特性図(人の感じ方や行動から見た資源)参照)

ちば眺望百景

No	展望地名(呼称)	No	展望地名(呼称)	No	展望地名(呼称)
1	県立関宿城博物館(関宿城)天守閣展望室(野田市)	33	アウトレットコンサート長柄大観覧車(長柄町)	65	高岩山 石射太郎(君津市)
2	利根運河ポケットパーク「眺望の丘」(流山市)	34	市原市庁舎屋上(市原市)	66	九十九谷展望公園(君津市)
3	手賀沼親水広場「水の館」展望室(我孫子市)	35	市原市海づり施設(通称:海釣り公園)(市原市)	67	マザー牧場 展望館及びその周辺(富津市)
4	手賀沼自然ふれあい緑道の展望デッキ(柏市)	36	海ほたる展望デッキ(木更津市)	68	三舟山 展望台(君津市)
5	手賀の丘公園 第一展望台(柏市)	37	袖ヶ浦海浜公園 展望台(袖ヶ浦市)	69	人見神社(君津市)
6	江戸川堤 矢切の渡し付近(松戸市)	38	中の島大橋(木更津市)	70	富津岬 明治百年記念展望塔(富津市)
7	行徳野鳥観察舎(市川市)	39	きみさらずタワー(木更津市)	71	富津岬 中の島展望塔(富津市)
8	高洲海浜公園及びその護岸(浦安市)	40	袖ヶ浦公園 展望台とその周辺(袖ヶ浦市)	72	東京湾観音(富津市)
9	谷津干潟自然観察センター(習志野市)	41	東京ドイツ村観覧車(袖ヶ浦市)	73	富津市民の森パノラマ広場(富津市)
10	美浜大橋(千葉市)	42	鶴舞桜が丘(市原市)	74	鋸山展望台(富津市、鋸南町)
11	稲毛記念館 展望室(千葉市)	43	ユートピア笠森の展望台(長南町)	75	鋸山 東京湾を望む展望台(富津市)
12	千葉ポートタワー 展望室(千葉市)	44	市原市水と彫刻の丘の「藤原式揚水機」(市原市)	76	大黒山展望台(鋸南町)
13	千葉県庁本庁舎19階 展望回廊(千葉市)	45	船塚山(船塚神社境内)(君津市)	77	富山 北峰展望台(南房総市)
14	千葉市動物公園 観覧車(千葉市)	46	市原市市民の森 展望台(市原市)	78	佐久間ダム展望台(鋸南町)
15	県立印旛沼公園展望台(印旛村)	47	久留里城(君津市)	79	伊予ヶ岳山頂(南房総市)
16	印旛沼サンセットヒルズ(佐倉市)	48	大福山 展望台(市原市)	80	御殿山頂上(南房総市)
17	成田市さくらの山(成田市)	49	千葉県畜産総合センター市原乳牛研究所(旧称:乳牛育成牧場)(市原市)	81	大山千枚田 展望広場(鴨川市)
18	航空科学博物館展望展示室(芝山町)	50	大塚山自然公園(万葉ロードと民話の里)(大多喜町)	82	一戦場スポーツ公園 魚見塚展望台(鴨川市)
19	東関東自動車道(上り線)佐原パーキングエリア内、パノラマ展望台(香取市)	51	大多喜県民の森 展望台(大多喜町)	83	城西国際大学観光学部 A棟屋上 太平洋デッキ(鴨川市)
20	橋ふれあい公園憩いの森展望台(香取市)	52	万木城跡公園展望台(いすみ市)	84	鳥場山 第三展望台(南房総市)
21	大クス展望公園(香取市)	53	太東岬園地(いすみ市)	85	抱湖園 見晴台(南房総市)
22	東庄県民の森展望台(東庄町)	54	メキシコ記念公園(御宿町)	86	滝田城址の望楼(南房総市)
23	銚子ポートタワー 展望室(銚子市)	55	官軍塚(勝浦市)	87	大房岬 展望塔(南房総市)
24	犬吠埼灯台(銚子市)	56	八幡岬公園 展望広場(勝浦市)	88	大福寺観音堂(崖観音)(館山市)
25	地球の丸く見える丘展望館(銚子市)	57	鶴原理想郷(勝浦市)	89	館山城天守閣(館山市)
26	飯岡刑部岬展望館 ~光と風~(旭市)	58	勝浦海中展望塔(勝浦市)	90	南房パラダイス 展望塔(館山市)
27	蓮沼海浜公園展望台(山武市)	59	おせんころがし(勝浦市)	91	安房自然村 能忍寺本堂(館山市)
28	さんぶの森公園 展望タワー(山武市)	60	麻綿原高原展望台(大多喜町)	92	館山野鳥の森 展望台(館山市)
29	成東城跡公園(山武市)	61	清澄寺 旭が森(鴨川市)	93	野島埼灯台(南房総市)
30	山王台公園(東金市)	62	笹川湖展望台(君津市)	94	高塚山(南房総市)
31	九十九里ビーチタワー(九十九里町)	63	笠石 及び その周辺(君津市)		
32	昭和の森 展望台(千葉市)	64	高岩山山頂(君津市)		

関東の富士見百景

市町村名	地点名	市町村名	地点名	市町村名	地点名
船橋市	ふなばし三番瀬海浜公園とその周辺	香取市	すいごうさわら	鴨川市	天富神社境内地展望台
館山市	房総半島（館山市）からの富士 ・北条海岸 ・城山公園 ・伊戸下芝	旭市	上永井公園	富津市	房総半島（富津市）からの富士 ・千葉県立富津公園 ・東京湾観音 ・鋸山
木更津市	房総半島（木更津市）からの富士 ・小櫃川河口干潟（盤洲干潟） ・（仮称）2号近隣公園	習志野市	茜浜緑道	南房総市（旧富浦町）	房総半島（南房総市富浦）からの富士 ・千葉県富浦町原岡海岸 ・自然公園大房岬
松戸市	戸定が丘歴史公園内戸定邸	柏市	柏市立富勢中学校前市道	南房総市	岩井海岸
野田市	野田市からの富士 ・みずきの街 ・玉葉橋 ・江戸川スーパー堤防上（堤台・座生地区） ・関宿城博物館	我孫子市	我孫子市からの富士 ・旧村川堅固別荘周辺の斜面緑地 ・古利根沼	鋸南町	房総半島（鋸南町）からの富士 ・元名海岸 ・鱈ヶ浦海岸

選奨土木遺産（土木学会）

- ・ 千葉県水道局千葉高架水槽（千葉市：2003）
- ・ 柳原水閘（松戸市：2004）
- ・ めがね橋（南房総市白浜：2005）
- ・ 千葉県水道局栗山配水塔（松戸市：2006）
- ・ 利根運河（柏市、流山市、野田市：2006）

名水

- ・ 熊野の清水（ゆやのしみず）（長南町） 日本の名水百選（環境省）
- ・ 久留里の井戸（君津市） 平成の名水百選（環境省）

季節や時間を感じる眺望点

- ・ 富士山を望んでの落日（鏡が浦）

2 . 良好な景観の形成に関する基本目標

本県の持つ多様で貴重な景観は、長い歴史の中で先人達が守り育ててきたもの、農林水産業や工業などの産業活動により形成・維持してきたもの、住宅市街地などの都市的整備により新たに創出してきたものであり、歴史的・文化的な積み重ねや地域の日常活動による働きかけが、地域の自然とも複合的に重なり、地域毎に特徴的で、すばらしい景観を創り出してきました。

一方で、産業が発展する中で、経済性や機能性を重視するあまり景観への配慮が欠けていたり、生活様式の変化などによる歴史的・文化的景観が失われたり、普段生活している中で、景観の重要性の認識が薄れていたりする一面があることも否めません。

良好な景観は、住んでいる人達に潤いややすらぎを与えてくれる貴重な「地域の財産」であり、“住み良いまち”、“誇りと愛着をもてるまち”の実現に欠かせません。また、良好な景観が、交流人口を増大させ、地域の活性化や観光振興への効果も期待できます。地域の自然、歴史、文化や人々の生活、経済活動との調和を図りながら、今ある良好な景観を保全し又はさらに磨きをかけて、あるいは、景観を阻害しているものを取り除いたり改善したり、あるいは、新たに良好な景観を創出して、将来の世代に引き継いでいくことが重要な課題となっています。

そのためには、県民・事業者・市町村及び県が、地域の財産である景観の重要性を認識し、それぞれの役割に応じた取り組みを推進し、連携・協働し、守り、育て、継承していかなければなりません。

このようなことから、千葉県では、良好な景観の形成に関し、「景観の育成（良好な景観の形成）」及びそれを行っていく「人材（担い手）の育成」の観点から、次の5つの基本目標を設定します。

自然の地形や水系、緑などの景観を守り育てる

本県の持つ多様で豊かな自然景観は、房総丘陵や九十九里浜などの地形、利根川や小櫃川などの水系、さらには、人の営みによる農地や里山などが基盤となって形作られており、四季、時間、天気によって変化する繊細な美しさがあります。

この多様な生物が共存する空間でもある自然の景観は、人々にゆとりとやすらぎを与えてくれる貴重な財産であり、守り育て、後世に引き継いでいくことが重要です。

しかしながら、農地・森林の減少、耕作放棄地の増加、山砂採取跡地における森林の回復の遅れ、都市部における貴重な緑の減少などによる自然景観への影響も出ています。

千葉県では、豊かな水と緑が織り成す自然景観を後世に継承していくため、「自然の地形や水系、緑などの景観を守り育てる」ことを第1の基本目標とします。

歴史的・文化的景観を守り育てる

神社仏閣と鎮守の森、歴史的な建造物が残されている町並み、固有の文化に支えられてきた棚田やマキの生け垣、伝統的な祭りなど、先人達が築いてきた歴史的・文化的景観は、地域の個性を写し出す貴重な財産であり、守り育て、後世に引き継いでいくことが重要です。

また、地域の個性及び特色の伸長、地域の活性化に資するよう、埋もれている歴史的・文化的資源を発掘し、それらを活用した景観づくりも求められます。

しかしながら、高齢化や維持管理の難しさなどにより、歴史的建造物や歴史的町並みの喪失、棚田の減少なども見られます。

千葉県では、歴史と文化に培われてきた「歴史的・文化的景観を守り育てる」ことを第2の基本目標とします。

快適で潤いのある生活景観を守り育てる

都市部における緑あふれる統一感のある街並み、水辺空間と一体となった親しみや潤いのある街並み、農林水産業の営みにより形成された美しい農山漁村景観など、身近な生活空間における良好な景観は、そこに住んでいる人にとって、心のやすらぎを与え、快適で潤いのある生活をしていく上で欠かせない重要なものです。

しかしながら、周辺の街並みと調和しない建築物の建築等、廃棄物の不法投棄、無秩序な開発などによる景観の悪化も見られます。

千葉県では、地域の人々が積み重ねてきた生活や文化などを尊重し、誰もが心豊かに暮らせるよう、「快適で潤いのある生活景観を守り育てる」ことを第3の基本目標とします。

地域の個性を活かした魅力ある景観を守り育てる

地域らしさを保ち続けることは、その地に生まれ育った人に地域への誇りと愛着の気持ちを育むとともに、その地を訪れる人には地域の生活や歴史・文化を印象づけるものとして重要です。

また、「観光立県ちば」を掲げる本県にとっては、地域の個性を活かした魅力ある景観の形成が観光振興にとって必要不可欠であるとともに、観光ルートにおける良好な景観づくり、眺望景観の保全、地域資源を活用した景観づくりも求められます。

しかしながら、周辺の景観と調和しない建築物の建築等、屋外広告物の無秩序な氾濫などによる景観の悪化も見られます。

千葉県では、多様な地域性を大事にし、「地域の個性を活かした魅力ある景観を守り育てる」ことを第4の基本目標とします。

景観づくりの担い手を育てる

良好な景観は、一朝一夕になされるものではなく、息の長い取組が必要です。

また、良好な景観を形成していくためには、行政だけでなく、県民や事業者が身近にある景観の大切さを認識し一体となって取り組んでいくとともに、次代に継承していく必要があります。

千葉県では、行政、県民、事業者のすべての人が、良好な景観を形成することの重要性を理解し、熱意をもって積極的、継続的に取り組んでいけるよう、「景観づくりの担い手を育てる」ことを第5の基本目標とします。

第2章 地域別の良好な景観の形成に関する基本的方向

1. 地域区分の考え方

美しく魅力ある県土を形成していくためには、地域の特性を活かしながら、広域的な視点での良好な景観の形成についても考慮していく必要があります。

そこで、以下の考え方のもと7つの地域に区分し、地域区分毎の景観形成の方向性を示します。

なお、地域区分した各地域において、他の地域の特性を有していたり、2つ以上の地域にまたがって同一の特性を有していたりする場合もあることから、景観形成を推進していく際には、地域区分にとらわれず、他地域で示す景観形成の方向性についても適宜参考にしていくことが望まれます。

【地域区分の考え方】

地域の景観を形づくる大きな要素である

地形分類

流域界

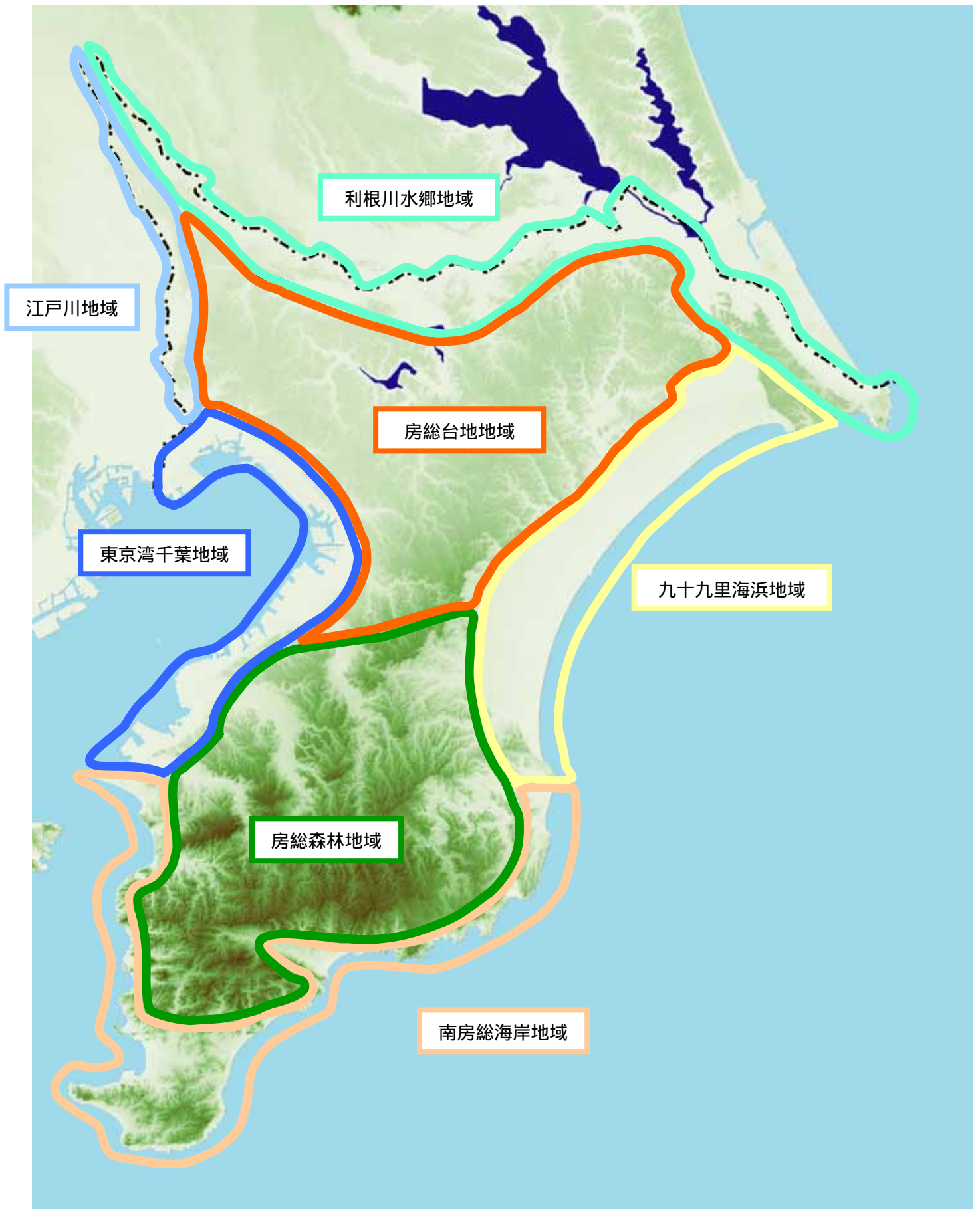
土地利用

景観資源の分布状況

【地域区分】

1. 江戸川地域
2. 利根川水郷地域
3. 東京湾千葉地域
4. 房総台地地域
5. 九十九里海浜地域
6. 房総森林地域
7. 南房総海岸地域

地域区分



2. 地域区分毎の景観特性及び景観形成の方向性

江戸川地域

(a) 江戸川地域の景観特性

地形分類や流域界		<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くが江戸川の堆積によって作られた江戸川低地からなる
土地利用		<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くが市街化区域となっているが、江戸川沿いに市街化調整区域が広がっている ・ 市川市の一部の地域が、風致地区に指定されている
景観特性	自然系	(水辺系) <ul style="list-style-type: none"> ・ 江戸川の大川、利根運河、坂川や座生川などの中小河川が、市街地の中で潤いのある水辺景観を形成している
		(農山漁村系) <ul style="list-style-type: none"> ・ 江戸川沿いに広大な田園景観が見られ、台地の縁辺部には斜面林が数多く残り、特徴的な景観を形成している ・ 田園部には、かつての集落の面影を残す住宅が見られるなど、伝統的な家屋が点在している
	歴史系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舟運に利用された利根運河や醤油工場などの産業遺産が見られる ・ 近藤勇陣屋跡、本土寺、戸定邸などの歴史的建造物が残っている
	市街地系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京のベッドタウンとして発達した市街地が連担しており、低層住宅地、中高層住宅地、商業地などからなる街並み景観を形成している ・ つくばエクスプレス開通による新しい市街地整備も進んでおり、計画的な市街地景観が形成されてきている ・ 幹線道路沿いには商業施設等が集積し、沿道景観の大きな要素となっている
	人の感じ方や行動から見た景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「利根運河」、松戸市の「柳原水閘」及び「千葉県水道局栗山配水塔」が、土木学会選奨土木遺産に選定されている ・ 松戸市、野田市の中で、5地点が「関東の富士見百景」に選ばれている ・ 関宿城博物館が地域のランドマークとなっている



江戸川のパンorama景観と台地縁辺部の斜面林（市川市）



江戸川沿いの広大な田園と帯状に残る斜面林（流山市）



利根運河の水辺景観（流山市・野田市）



農村集落（流山市）



醤油工場（野田市）



本土寺（松戸市）



戸定邸（松戸市）



新しい市街地景観（流山市）



地区計画のある住宅地（流山市）



柳原水閘（松戸市）



千葉県水道局栗山配水塔（松戸市）



関宿城博物館（野田市）

(b)江戸川地域における景観形成の方向性

良好な水辺景観の保全・創出

本地域では、大河川である江戸川、かつて舟運に活用され土木遺産にもなっている利根運河、坂川や座生川などの中小河川が、市街地の中にあって貴重で潤いのある水辺景観を形成しています。

地域住民に「潤い」と「やすらぎ」を与えてくれる良好な水辺景観を保全・創出していくことを目指します。

江戸川沿いの田園景観及び斜面林の保全

低地部である本地域では市街化も進んでいますが、新川耕地などの大規模な田園や台地縁辺部の斜面林も多く残っており、貴重な景観資源となっています。

これらの田園景観や斜面林などの緑の景観を保全していくことを目指します。

歴史的建造物等を活用した景観づくり

本地域には、利根川の舟運で発達した野田の醤油工場、近藤勇陣屋跡、本土寺、戸定邸など、歴史的な建造物も残っており、地域の貴重な景観資源となっています。

また、関宿城博物館が地域のランドマークとなっており、土木学会選奨土木遺産である「柳原水閘」や「千葉県水道局栗山配水塔」の土木構造物が、人々に歴史を感じさせる貴重な景観資源となっています。

さらに、「関東の富士見百景」に松戸市の1地点と野田市の4地点が選定されるなど、貴重な眺望点を有しています。

これらの資源を活用し、個性ある地域の景観づくりを進めていくことを目指します。

潤いのある市街地景観の保全・創出

本地域では、東京のベッドタウンとして市街化も進み、また、つくばエクスプレスの開通により新たな市街地も形成されてきています。

周辺の自然との調和や緑の保全・創出を図り、潤いのある市街地景観の保全・創出を目指します。

利根川水郷地域

(a) 利根川水郷地域の景観特性

地形分類や流域界		<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くが利根川の堆積作用で発達した利根川低地からなる
土地利用		<ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川低地の大部分は農用地区域となっている ・ 利根川周辺の一部は、水郷筑波国立公園に指定されている ・ 手賀沼・印旛沼周辺では、県立印旛手賀自然公園に、香取市の一部が県立大利根自然公園に指定されている ・ 香取市、銚子市の一部の地域が、風致地区に指定されている
景観特性	自然系	<p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手賀沼・下手賀沼といった湖沼が、潤いのある水辺景観を形成している <p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台地の縁辺部には斜面林が帯状に残り、谷津田とともにこの地域の特徴的な景観を形成している ・ 利根川や手賀沼周辺では、広大な田園景観が広がっている ・ 広大な田園とともに伝統的な農村集落を形成しており、「水塚」()や「屋敷林」からなる文化的景観も見られる ・ 銚子市外川など、特徴ある漁村集落を形成している
	歴史系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 江戸時代に利根川舟運で栄えた香取市佐原、印西市木下などでは、歴史的建造物が見られ、地域の特徴的な景観を形成している ・ 特に、重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けている香取市佐原地区では、小野川と香取街道を中心に歴史的町並みを形成している ・ 香取神宮(香取市)や布施弁天(柏市)などの社寺周辺では、歴史的情緒のある景観を形成している
	市街地系	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既成市街地では、伝統的な町並みが形成されている ・ 新たな住宅地整備により、計画的な市街地景観を形成している ・ 幹線道路沿道やインターチェンジ周辺では、商業施設等が集積し、沿道景観の大きな要素となっている
	人の感じ方や行動から見た景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手賀沼周辺の丘陵等から、水辺空間やその周辺に広がる干拓地・斜面林を一望する眺望景観が見られる ・ 利根川を挟んで、筑波山への良好な眺望が見られる ・ 犬吠埼灯台からは雄大な太平洋と美しく弧を描いた君ヶ浜の眺望景観が見られる ・ 柏市、我孫子市、香取市の4地点で、「関東の富士見百景」に選ばれている

() 「水塚」・・・水害対策として屋敷内にあらかじめ築きあげられた土盛と蔵



手賀沼と周辺の田園及び連続する斜面林（我孫子市）



小野川沿いの歴史的町並み（香取市）



手賀沼（柏市）



連続した斜面林と田園（栄町）



下手賀沼周辺の広大な田園景観（我孫子市）



谷津田・里山（印西市）



利根川のパノラマ景観（印西市）



田園景観と伝統的農家（香取市）



石だたみの町外川（銚子市）



布施弁天（柏市）



布佐平和台（我孫子市）



あけぼの山農業公園（柏市）



筑波山への眺望（栄町）

(b) 利根川水郷地域における景観形成の方向性

良好な水辺景観の保全・創出

本地域は、大河川である利根川、利根川に注ぐ根木名川や小野川などの中小河川、手賀沼や印旛沼などの湖沼が、周辺の広大な田園や舟運で栄えた町並みなどと相まって潤いのある水辺景観を形成しています。

地域住民に「潤い」と「やすらぎ」を与えてくれる良好な水辺景観を保全・創出していくことを目指します。

利根川沿いの田園景観及び斜面林の保全（里山景観の保全）

本地域は、利根川沿いに広大な田園景観が広がり、また、台地の縁辺部には斜面林が帯状に残り、谷津田とともにこの地域の特徴的な里山景観を形成しています。

本県の原風景のひとつでもあるこれらの貴重な緑の景観を保全していくことを目指します。

伝統的な集落景観の保全

本地域では、伝統的な農村集落が周辺の田園景観と調和し、本県の原風景のひとつを形成しています。

また、銚子市外川の石だたみのある町並みなど、伝統的な漁村集落が地域の特徴ある景観を形成しています。

本県の原風景であるこれらの伝統的な農村・漁村の集落景観を保全することを目指します。

舟運で栄えた歴史的町並みの保全・創出と歴史的資源を活用した景観づくり

本地域は、江戸時代の利根川舟運の物資の集散地であった河岸が、現在の市街地の元を成しており、香取市（佐原）の小野川沿い及び香取街道沿いで歴史的な町並みが形成されているほか、印西市木下でも歴史的な建造物が見られます。

また、香取神宮（香取市）や布施弁天（柏市）などの社寺周辺では、歴史的情緒のある景観を形成しています。

これらの地域の魅力となる歴史的町並みの保全・創出や歴史的資源を活用した特色ある景観づくりを目指します。

周辺の自然と調和した良好な市街地景観の保全・創出

本地域の JR 成田線や総武本線の駅周辺では、伝統的な町並みのほか、新たな住宅地整備も見られます。

本地域の特徴である田園や水辺、斜面林などの自然景観と調和した良好な市街地景観を保全・創出していくことを目指します。

眺望景観の保全

本地域は、手賀沼や印旛沼などの水辺とともに、その周辺に広がる干拓地や斜面林を一望することができます。

また、「関東の富士見百景」に選定されている地点などからの富士山への眺望、利根川を挟んでの筑波山への眺望、犬吠埼灯台からの雄大な太平洋と美しく弧を描いた君ヶ浜の眺望なども望めます。

本地域の特徴であるこれらの美しい眺望景観の保全を目指します。

(a) 東京湾千葉地域の景観特性

地形分類や流域界		<ul style="list-style-type: none"> 東京湾岸の低地及び人工の埋め立て層からなる
土地利用		<ul style="list-style-type: none"> 多くが市街化区域となっている
景観特性	自然系	<p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> 埋立てにより自然海岸はごくわずかとなっており、三番瀬が貴重な海岸景観を形成している 旧江戸川の大河川、境川、真間川、海老川、都川、養老川などの中小河川や谷津干潟などが、市街地の中で潤いのある水辺景観を形成している <p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧海岸線沿いにクロマツ林が見られ、旧海岸線の面影を残している 金田(木更津市)などの漁港周辺では、特徴的な町並みを形成している
	歴史系	<ul style="list-style-type: none"> 江戸時代に栄えた宿場町、港町から発達した市街地が多く、浦安などでは漁師町の面影を残す歴史的な建造物が、また、旧街道沿いでは歴史的な家屋がわずかながら見られる 法華経寺、稲毛浅間神社、飯香岡八幡宮などの寺社周辺では、歴史的情緒のある景観を形成している
	市街地系	<ul style="list-style-type: none"> J R・京成電鉄沿線に、東京のベッドタウンとして発達した市街地景観を形成している 浦安地区、幕張地区、蘇我地区などで新しい市街地形成が進んでおり、計画的に整備された都市景観が形成されてきている 臨海部は京葉工業地域として石油化学中心の工場が立地し、ダイナミックな産業景観を形成している 主要幹線道路が多く、沿道に商業施設等が集積しており、沿道景観の大きな要素となっている
	人の感じ方や行動から見た景観	<ul style="list-style-type: none"> 千葉ポートタワー展望室などの高層建築物から、県土の顔となる市街地景観や東京湾へのパノラマ景観などが見られる 袖ヶ浦海浜公園や人見神社(君津市)などから、東京湾へのパノラマ景観などが見られる 船橋市、習志野市、木更津市の中の4地点が「関東の富士見百景」に選ばれている 千葉ポートタワーや千葉城が地域のランドマークとなっている



貴重な干潟・浅瀬である三番瀬（浦安市～習志野市）



幕張新都心（千葉市）



三番瀬（船橋市）



境川（浦安市）



真間川（市川市）



谷津干潟（習志野市）



船橋港親水公園（船橋市）



法華経寺参道（市川市）



クロマツのある街並み（市川市）



幕張ベイトウン（千葉市）



臨海工業地帯（市原市）



東京湾アクアライン（木更津市）



海から望む千葉ポートタワー（千葉市）

(b) 東京湾千葉地域における景観形成の方向性

良好な水辺景観の保全・創出

本地域には、本県の貴重な財産である三番瀬や谷津干潟、都川や養老川などの中小河川が、市街地の中で潤いのある水辺景観を形成しています。

地域住民に「潤い」と「やすらぎ」を与えてくれる良好な水辺景観を保全・創出していくことを目指します。

歴史的資源を活用した景観づくり

本地域には、江戸時代に栄えた宿場町、港町から発達した市街地が多く、旧宇田川家住宅や旧大塚家住宅などの歴史的な建造物のほか、旧街道沿いにも歴史的な家屋がわずかながら残り、旧海岸線沿いにクロマツ林が見られるなど、貴重な景観資源となっています。また、法華経寺や稲毛浅間神社などの寺社周辺では、歴史的情緒のある景観を形成しています。

これらの景観資源を活用し、個性ある景観づくりを進めることを目指します。

本県の顔・玄関口にふさわしい都市景観の創出

本地域は、県都千葉市を擁しており、業務・商業・工業・居住・文化など様々な都市機能が集中しています。また、JR 総武線や京葉線、京成線、東関東自動車道や京葉道路、国道 14 号や 357 号などを利用して本県に訪れる人も多く、本県への玄関口としての性格を強く持った地域となっています。

本県の顔・玄関口にふさわしい、街全体として調和のとれた美しく魅力ある都市景観を創出していくことを目指します。

良好なウォーターフロント景観の創出

本地域のウォーターフロントにおいては、本県の海の玄関である千葉港や木更津港、石油コンビナートを中心とする臨海工業地帯、新たな都市景観を形成する幕張新都心など、多様な個性と成り立ちをもった街並みがあり、東京湾に浮かぶ船舶や東京湾横断道路からも望むことができます。

この地域特性を十分に活かし、海から見た景観にも配慮しながら、海のアメニティを享受できるような親水空間などのある質の高い都市景観、活力を感じさせる臨海工業地帯の景観を創出することを目指します。

眺望景観の保全

本地域では、「関東の富士見百景」に 4 地点が選定されるなど、東京湾越しに房総半島や三浦半島、富士山への眺望を望むことができます。

本地域の特徴であるこれらの眺望景観を保全することを目指します。

(a) 房総台地地域の景観特性

<p>地形分類や流域界</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関東ローム層に形成された、中央に大きく広がる平坦な房総台地からなる 	
<p>土地利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 房総台地の大部分は森林地域と農用地区域で占められ、鉄道沿線を中心に市街化区域が広がっている ・ 印旛沼周辺は、県立印旛手賀自然公園に指定されている 	
<p>景観特性</p>	<p>自然系</p>	<p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印旛沼などの湖沼や鹿島川、印旛放水路などの中小河川が、潤いのある水辺景観を形成している <p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台地と低地の境界部には斜面林が帯状に残り、この地域の特徴的な景観を形成している ・ 印旛沼や河川周辺に広がる水田、台地部に広がる落花生畑や人参畑など、広大な田園景観を形成している ・ 広大な水田や畑などの田園景観と相まって、農村集落を形成している
	<p>歴史系</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田山新勝寺表参道では、門前町としての歴史的町並みが形成されている ・ 佐倉城（現在は城址公園）の城下町として栄えた佐倉市では、武家屋敷などにより歴史的な町並みの景観を形成している ・ 成田街道や木下街道などの旧街道沿いには、歴史的な建造物や樹木などにより、当時の面影を残す特徴的な景観を形成している ・ 「房総の村」では、古民家等伝統的建築物が文化財建築物として保存整備されている
	<p>市街地系</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉ニュータウン、成田ニュータウン、千葉市おゆみ野などの計画的な大規模開発による市街地景観が形成されている ・ 国際空港としての成田空港の周辺に、臨空工業団地などの産業景観が形成されている ・ 幹線道路沿いに商業施設等が集積しており、沿道景観の大きな要素となっている ・ インターチェンジ周辺などで、屋外広告物の氾濫が見られる
	<p>人の感じ方や行動から見た景観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田空港から都心に向かう鉄道や高速道路などからは、豊かな自然・田園景観を望むことができる



計画的に整備された市街地「おゆみ野」(千葉市)



河川周辺の田園と集落(多古町)



連続する斜面林と田園（印西市）



印旛沼（印旛村）



印旛捷水路（印旛村）



雄蛇ヶ池（東金市）



印旛沼と周辺の田園景観（印旛村）



広大な人参畑（山武市）



里山（多古町）



落花生ぼち（八街市）



成田山新勝寺表参道（成田市）



旧堀田家住宅（佐倉市）



成田街道沿いの歴史的建造物（酒々井町）



岩屋古墳（栄町）



計画的に整備された千葉ニュータウン（本埜村）



地区計画のある住宅地（印西市）



街路樹のある沿道景観（栄町）

房総台地地域における景観形成の方向性

斜面林の保全

本地域では、里山景観のひとつの要素である斜面林が台地と低地の境界部に帯状に残り、この地域の特徴的な景観を形成しています。

本県の原風景を形づくるこれらの連続した斜面林などの緑の景観を保全していくことを目指します。

良好な水辺景観の保全・創出と広大な田園景観の保全

本地域では、印旛沼などの湖沼や鹿島川、印旛放水路、養老川などの中小河川が、潤いのある水辺景観を形成しており、周辺の低地部には広大な水田が広がっています。

また、台地部では、人参畑や落花生畑などの広大な畑が広がっており、本地域の特徴的な景観のひとつとなっています。

人々に潤いとやすらぎを与えてくれる良好な水辺景観を保全・創出するとともに、広大な田園景観を保全していくことを目指します。

歴史的町並みの保全・創出と歴史的資源を活用した景観づくり

本地域では、成田山新勝寺表参道における門前町としての町並みや佐倉城（現在は城址公園）の城下町として栄えた武家屋敷などによる町並みなど、歴史的な町並みが見られます。

また、成田街道や木下街道などの旧街道沿いには、歴史的な建造物や樹木などにより、当時の面影を残す特徴的な景観を形成しています。

地域の魅力となる歴史的町並みの保全・創出を図るとともに、旧街道沿いの歴史的資源を活用した個性ある景観づくりを進めることを目指します。

美しく魅力ある都市景観・市街地景観の保全・創出

本地域は、東京のベッドタウンとして、鉄道沿線を中心に市街地や住宅地が形成されており、千葉ニュータウン、成田ニュータウン、千葉市おゆみ野、つくばエクスプレス沿線整備地域などでは大規模な開発も行われています。

潤いのある豊かな生活環境を創造していくため、美しく魅力ある都市景観の保全・創出、周辺の自然景観と調和した市街地景観の保全・創出を目指します。

主要道路沿いや鉄道沿線における良好な景観づくり

本地域は、日本の玄関口である成田国際空港を擁し、都心に向かう東関東自動車道やJR総武線、京成本線、新たに開通する成田新高速鉄道やそれと平行する国道464号などが通っており、車窓から見える景観が、本県を印象づけるものとなっています。

また、圏央道や千葉東金道路などの高速道路、国道16号、51号、409号など、他都県から九十九里や南房総地域へ向かう主要な道路も通っています。

このため、地域住民だけでなく、主要道路や鉄道を利用する人にとっても魅力ある良好な沿道景観、沿線景観づくりを目指します。

九十九里海浜地域

(a) 九十九里海浜地域の景観特性

地形分類や流域界	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内で最も大きな広がりを持つ九十九里低地からなる
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 九十九里低地の大部分は農用地区域が広がっている ・ 海岸線は、県立九十九里自然公園地域となっている
景観特性	<p>自然系</p> <p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 九十九里浜や保安林によって形成される海岸景観は、この地域の特徴となっている ・ 栗山川、作田川、南白亀川などの中小河川では、周辺の水田とともに潤いのある水辺景観を形成している ・ 九十九里浜ではハマヒルガオの群生がみられる <p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 台地縁辺部にはサンプスギなどの斜面緑地が広がっている ・ 旭市、匝瑳市、東庄町にまたがる「干潟八万石」など、広大な田園景観を形成している ・ 田園の中に屋敷林に囲まれた集落景観を形成している ・ 海岸線と平行して、豊漁期に漁村化した「納屋」と呼ばれる集落が散在している ・ 飯岡漁港などでは、生産活動である漁業に根ざした漁村景観が形成されている
	<p>歴史系</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧家の垣根には、飯岡石を積み上げた石垣がみられる ・ 台地縁辺部などには、歴史的に重要な史跡などの景観資源が多く存在している
	<p>市街地系</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古くからある商店街など、地域に根ざした景観が見られる ・ マキの生垣が、良好な生活景観を創出している ・ 国道126号などの幹線道路には、商業系施設の立地が進み、地域の景観に大きな変化を及ぼしている ・ リゾートマンション等の高層建築物や風力発電施設が、地域の景観に大きな変化を及ぼしている
	<p>人の感じ方や行動から見た景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 刑部岬灯台からは、九十九里浜の広がりや太平洋への雄大な眺望景観が見られる ・ 旭市の中で、上永井公園が「関東の富士見百景」に選ばれている



雄大な九十九里浜と砂防林及び市街地の状況（白子町）



田園が広がる干潟八万石（旭市）



屏風ヶ浦（銚子市）



九十九里浜と砂防林（山武市）



九十九里浜と砂防林（白子町）



広大な水田と台地縁辺部の斜面林（山武市）



里山（大網白里町）



作田川周辺の水辺景観（山武市）



一宮川の水辺景観（茂原市）



ハマヒルガオの群生（大網白里町）



飯岡漁港と周辺の集落景観（旭市）



飯岡石による石積み（旭市）



望洋公園から見た市街地（一宮町）



沿道景観（一宮町）



マキの生垣（匝瑳市）



地球の丸く見える丘からの眺望（銚子市）

(b)九十九里海浜地域における景観形成の方向性

九十九里浜の海岸景観の保全

本地域の九十九里浜は、雄大な弓形をなす砂浜海岸として全国的にも珍しく、本県にとっても貴重で重要な景観資源となっており、ハマヒルガオの群生も見られます。

また、刑部岬灯台などからは、九十九里浜の広がりや雄大な太平洋の眺望景観も見られます。

この九十九里浜の海岸景観を保全していくことを目指します。

九十九里平野に広がる田園景観の保全と台地縁辺部の斜面林の保全

本地域は、県内で最も大きな広がりを持つ九十九里低地に、干潟八万石などの広大な田園景観が広がっており、その中を栗山川、作田川、南白亀川などの中小河川や両総用水等の水路網が、田園景観と相まって潤いのある水辺景観を形成しています。

また、低地と台地の境界には斜面林があり、景観上重要な緑の縁を形成しています。

これらの田園景観や斜面林などの緑の景観を保全するとともに、良好な水辺景観を保全・創出していくことを目指します。

集落景観の保全

本地域の低地部の集落は、十数戸以上の単位で分布し、お堂や祠を有し、屋敷林に囲まれたもので、地域の景観を形作っています。また、集落の大部分は農村集落ですが、沿岸部には、豊漁期に漁村化した納屋集落を形成するなど、地域固有の集落景観を形成しています。

本県の原風景のひとつでもあるこれらの集落景観を保全していくことを目指します。

歴史的資源を活用した景観づくり

本地域の台地縁辺部などには、蕪木古墳群や長柄横穴郡、智恵子抄の碑など、歴史的に重要な史跡・碑などが多く存在しており、地域の貴重な景観資源となっています。

また、飯岡石による石垣などは、地域固有の歴史を感じさせる景観資源となっています。

これらの歴史的景観資源を活用し、地域の個性ある景観づくりを目指します。

主要幹線道路沿いの良好な景観の保全・創出

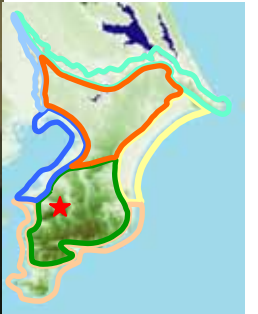
本地域の幹線道路は、地域の生活道路としてだけでなく、九十九里地域や南房総地域への観光道路としての役割も大きく担っています。

このため、地域住民だけでなく、訪れる人にとっても美しく魅力ある沿道景観づくりを目指します。

房総森林地域

(a) 房総森林地域の景観特性

地形分類や流域界	<ul style="list-style-type: none"> 山地・丘陵地とそれを刻む河川が形づくる地形で構成されている
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> 大部分は森林地域となっており、県立高宕山自然公園、県立養老溪谷奥清澄自然公園、県立笠森鶴舞自然公園、県立富山自然公園、県立嶺岡山系自然公園が指定されている 清澄山周辺地域は南房総国定公園に指定されている 自然環境保全地域に、6地域が指定されている
景観特性	<p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> 山地・丘陵地を縫うように走る河川が入り組んだ谷を形成し、特徴的な景観を形成している 養老溪谷や梅が瀬溪谷などの景勝地が貴重な景観資源となっている
	<p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> 九十九谷や嶺岡山系、清澄山系などで、たおやかな山並み景観を形成している 丘陵地を利用して、大山千枚田に代表される棚田など、文化的景観を形成している 旧街道沿いに集落が形成され、特徴的な景観を形成している 長狭街道などでは、沿道の田園や山並みに囲まれたのどかな沿道景観を形成している 牧場発祥の地である嶺岡牧場などが貴重な景観資源となっている 地場産業である山砂採取の跡地において、森林の回復の遅れが景観に影響を及ぼしている
	<p>歴史系</p> <ul style="list-style-type: none"> 大多喜城、久留里城などの城址があるなど、旧城下町の一部には、かつての面影を偲ぶ町並みが残っている 数多くの歴史的社寺が分布し、周囲の自然環境と一体となった聖域的な景観を形成している
	<p>市街地系</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究、学術、生産、リゾートの各機能の集積を図るかずさアカデミアパークが整備され、丘陵部の自然とバランスの取れた研究都市の景観が形成されている
人の感じ方や行動から見た景観	<ul style="list-style-type: none"> 鋸山から東京湾を望むパノラマ景観や、大黒山展望台から夕日を眺める景観などが見られる 富津市の鋸山や東京湾観音、鴨川市の天富神社境内地展望台が、「関東の富士見百景」に選ばれている 熊野の清水(ゆやのしみず)(長南町)が「日本の名水百選」に、久留里の井戸(君津市)が「平成の名水百選」にそれぞれ選ばれている



九十九谷（君津市）



歴史的な町並み（大多喜町）



清澄山からの山並み景観（鴨川市）



養老溪谷（大多喜町）



梅が瀬溪谷（市原市）



麻綿原高原（大多喜町）



大山千枚田（鴨川市）



長狭街道沿いの景観（鋸南町）



久留里城（君津市）



笠森観音（長南町）



かずさアカデミアパーク（木更津市）



富山からの眺望景観（南房総市）



熊野の清水（長南町）



久留里の井戸（君津市）

(b)房総森林地域における景観形成の方向性

良好な山並み景観、渓谷・河川景観の保全

本地域は、南房総国立公園、5つの県立自然公園、6つの自然環境保全地域を有するなど、県内でも特に優れた自然の景観が見られる地域であり、山地・丘陵地とそれを刻むように流れる河川が渓谷をつくり、独特の景観を形成しています。

本地域の景観を形づくり、生物多様性の観点からも貴重な自然を守りながら、これらの良好な山並み景観、渓谷・河川景観を保全していくことを目指します。

歴史的町並みの保全・創出

本地域には、久留里城、大多喜城などの城址があり、旧城下町の面影を偲ぶことができる町並みが残っています。

これらの歴史的な町並みを保全・創出し、個性と活力のある地域の景観づくりを目指します。

文化的景観の保全

本地域には、棚田百選に選ばれた大山千枚田など、代々守られてきた棚田や農村集落による文化的景観が形成されています。

これらの個性ある文化的景観を保全していくことを目指します。

景勝地・観光地周辺の良好な景観づくり

本地域には、養老渓谷や梅ヶ瀬渓谷などの景勝地、マザー牧場のある鹿野山や牧場発祥の地である嶺岡牧場など、県内外から多くの人々が訪れる景勝地・観光地を数多く有しています。

これらの景勝地・観光地の周辺において、美しく魅力的な景観づくりを目指します。

眺望景観の保全

本地域には、九十九谷や嶺岡山系、清澄山系など、山と谷が連続して織り成す優れた山並み景観が人々を魅了させてくれます。

また、山頂や高台からは、東京湾を挟んだ富士山への眺望景観も見られ、「関東の富士見百景」に選定されている地点もあります。

本地域の特徴でもあるこれらの眺望景観を保全していくことを目指します。

(a) 南房総海岸地域の景観特性

地形分類や流域界	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上総・安房丘陵を取り囲む海岸部で、低地部分は少なく、海岸は岬、湾、浜、絶壁等によって構成されている 	
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸線は、南房総国定公園地域に指定されている ・ 自然環境保全地域に、3地域が指定されている 	
景観特性	<p>自然系</p>	<p>(水辺系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸は、岬、湾、浜、絶壁等が交互に繰り返される変化に富んだ景観を形成している ・ 鴨川松島、大弁天・小弁天、沖ノ島、鵜原理想郷など、海岸部の景勝地が貴重な景観資源となっている ・ 夷隅川河口部では干潟が形成され、特徴的な景観を形成されている
	<p>歴史系</p>	<p>(農山漁村系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸部にせりだしているマテバシイなどの山並みが、地域の特徴的な景観を醸し出している ・ 花き栽培により、地域特有の景観を形成している ・ 入り組んだ海岸線に古くから発達した漁村集落が地域の個性的な景観を形成している <ul style="list-style-type: none"> ・ 安房神社や誕生寺など、歴史的に重要な社寺が多く、貴重な景観資源となっている
	<p>市街地系</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ マキの生垣が、良好な生活景観を創出している ・ 館山市では、南欧風のまちづくりによる個性的な街並みを形成している ・ 海岸線の道路は太平洋を一望でき、また、保安林等により良好な沿道景観を形成している ・ リゾートマンション等の高層建築物が、地域の景観に大きな変化を及ぼしている
	<p>人の感じ方や行動から見た景観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鋸山、大房岬などからは東京湾のパノラマ景観が見られる ・ 太東埼灯台、勝浦海中公園、平砂浦展望台や大島展望台などからは太平洋を眺めるパノラマ景観が見られる ・ 大福山からは、ランドマークとなる山地・丘陵地への眺望景観が見られる ・ 館山市、富津市、南房総市、鋸南町などの10地点で、「関東の富士見百景」に選ばれている ・ 館山湾は、通称「鏡ヶ浦」と呼ばれ、富士山を望んでの落日など、季節や時間を感じさせる景観が見られる ・ 南房総市白浜のめがね橋が、土木学会選奨土木遺産に選定されている ・ 房総フラワーラインが、「日本の道百選」に選定されている



通称「鏡ヶ浦」と呼ばれる館山湾と市街地（館山市）



入り組んだ海岸線に発達した漁村集落（勝浦市）



鴨川松島 (鴨川市)



鵜原理想郷 (勝浦市)



花畑 (南房総市)



海と集落と山との景観のつながり (南房総市)



安房神社 (館山市)



誕生寺 (鴨川市)



那古寺 (館山市)



マキの生け垣が連なる町並み (南房総市)



南欧風のまちづくり (館山市)



保安林に囲まれた海岸沿いの道路 (鴨川市)



太東岬園地からの眺望 (いすみ市)



富士山への眺望 (鋸南町)



めがね橋 (南房総市)

(b)南房総海岸地域における景観形成の方向性

変化に富んだ海岸景観の保全と美しく魅力ある沿道景観づくり

本地域の海岸線は、岬、湾、浜、絶壁等が交互に繰り返される変化に富んだ景観を形成しており、鴨川松島、大弁天・小弁天、沖ノ島、鵜原理想郷など、数々の海岸部の名勝が貴重な景観資源となっています。

本地域の特徴であるこれらの海岸景観を保全するとともに、美しく魅力ある沿道景観づくりを目指します。

歴史的資源を活用した景観づくり

本地域には、那古寺、安房神社、誕生寺などの歴史的に重要な社寺など、貴重な歴史的資源が数多くあり、周辺の自然と調和した独特の景観を形成しています。

これらの歴史的資源を活用し、地域特有の景観を保全・創出していくことを目指します。

海と街と山の景観の連続・歴史的つながりを活かした景観づくり

本地域では、入り組んだ海岸線と海岸線近くまで迫っている背後の山の間での平坦地に、まとまりのある市街地や古くから発達した漁村集落を形成しており、地域の特徴的な景観を形成しています。

また、マキの生け垣が連なる町並みなども数多く見られます。

変化に富んだ海岸やマテバシイなどの山並みの自然景観と調和のとれた市街地や集落の景観づくりを進めるなど、海と街と山の景観の連続性、歴史的つながりに配慮した景観づくりを目指します。

地域の個性を活かした魅力ある景観づくり

本地域は、温暖な気候や景勝地が多いことから、多くの観光客が訪れる地域であり、また、花き栽培による花畑が本地域の魅力ある景観のひとつにもなっています。

地域の個性を活かし、訪れる人にとっても魅力ある景観づくりを目指します。

眺望点の保全・創出と良好な眺望景観の保全

本地域は、内房の大房岬や北条海岸などからの東京湾越しへの眺望、外房の太東崎や勝浦海中公園などからの断崖と入り江の織り成す変化に富む海岸線や太平洋を望む眺望など、雄大な眺望を望める視点を数多く有しており、「関東の富士見百景」や「ちば眺望100景」に多数の地点が選ばれています。

このため、眺望点の保全・創出を図るとともに、良好な眺望景観を保全していくことを目指します。

参 考

景観における「図」と「地」の関係について

景観の捉え方のひとつに、「図」と「地」という考え方があります。良好な景観を形成していくためには、双方の関係を意識することも必要です。

1. 「図」と「地」の関係

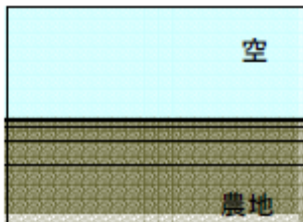
「図」と「地」は視覚認識の基本である。「図」は認識されやすいもの、「地」は認識されにくいものであるが、両者は相補関係にあって、「図」は「地」の中から浮かび上がる、目をひく形として認識されることになる。

しかしながら、「図」と「地」は容易に布置関係を転換する性質を持っている。右図（ルビンの壺）*1において、図形の中央に着目すれば、左右の黒地が背景となって壺が見え、左右の黒地に着目すれば、中央の白地が背景となって向かい合った二つの顔が見える。このように「図」と「地」は容易に転換する。例えば、建築物は通常、図となりやすいが、逆にビルとビルの間にあるポケットパークのような空間が図として認識されることもある。

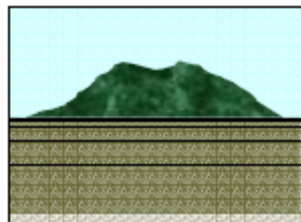


ルビンの壺
（『感覚・知覚ハンドブック』
1969より引用）

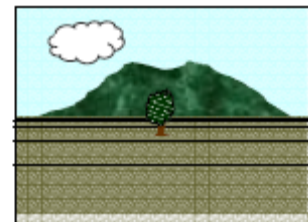
さらに、図と地とは、「図の見え方」を示す考え方でもあり、地の中の図のあり方によって見え方は異なる。言い換えれば、地に対して目立つことが図としての存在を強調するのである。



図となるものがなく、地だけが認識されている状態。



図としての山の存在。手前の農地と背景の空は地として認識される。



手前の木、空の雲が図として認識されるとき、背景の山は地となる。

* 1 「ルビンの壺」

デンマークの心理学者、ルビン（Rubin, E.J.）が1921年に発表した多義図形。

（『農業農村整備事業における景観配慮の手引き』（平成18年5月）より引用）

第3章 良好な景観の形成に関する施策を推進するための基本的な事項

1. 県民・事業者の景観づくりへの参加の促進

良好な景観づくりは、行政だけではなく、県民や事業者の皆様が身近な景観の大切さを認識し、主役となって取り組んでいくことが重要と考えています。

また、県民や事業者の皆様が景観づくりに参加することによって、地域に対する誇りと愛着が生まれ、さらに、良好な景観を守り、育てていく機運も高まっていくと考えています。

県では、県民や事業者の皆様が、景観づくりへの関心を高め、積極的に景観づくりに参加していけるよう努めます。

景観教育や担い手の育成

子供の時から身近な景観の大切さを理解し関心を持っていただけるよう、小・中学生向けの副読本の作成や出前教室、景観資源マップの作成など、景観教育に努めます。

また、県民講座等による生涯学習への導入など、子供から大人までが良好な景観づくりの重要性を理解していただくよう努め、地域における景観づくりに携わる人材（担い手）の発掘や育成に努めます。

景観づくりへの参加意欲の高揚

県ホームページ等による景観づくりに関する事例紹介や情報の提供、シンポジウムや事例発表会などを開催し、県民や事業者等の皆様が、景観づくりへの関心を高め、積極的に取り組みが行えるよう普及啓発や支援に努めます。

県民・事業者の参加の場づくり

県民、事業者、NPO、学生、学識者、行政等が、景観づくりに関する情報交換・意見交換を行い、各々の役割を考え活動していけるような“場”づくりに努めます。

県民・事業者が主体の景観づくりへの支援

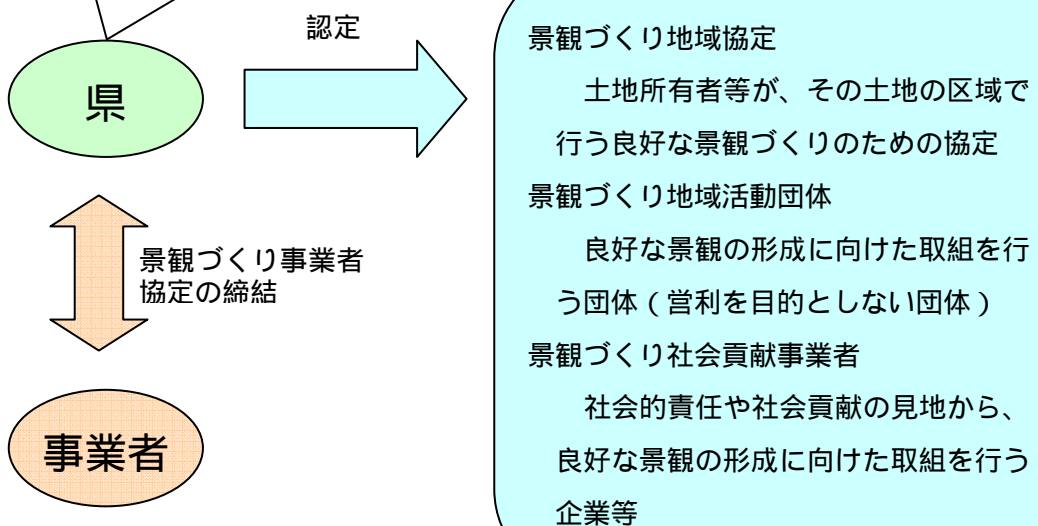
県民・事業者等が自主的に良好な景観づくりに取り組んでいけるよう、条例で規定している「景観づくり地域協定の認定」、「景観づくり地域活動団体の認定」、「景観づくり社会貢献事業者の認定」の3つの認定制度や「景観づくり事業者協定」制度の活用を促進を図るとともに、情報提供・助言・専門家の紹介など必要な支援に努めていきます。

また、財政面での支援方策について、民間資金の活用も含めて検討していきます。

3つの認定制度と事業者協定制度について

県民や事業者の良好な景観の形成に向けた取組を認定し、又は事業者との良好な景観づくりに関する協定を締結し、取組内容等を広く周知することにより、周辺への波及効果を期待しています。

- ・ 県ホームページ等により、取組内容等を広く周知します。
- ・ 情報の提供、助言、専門家の紹介などの支援を行います。



2. 市町村主体の良好な景観の形成への支援

良好な景観の形成は、居住環境の向上等まちづくりの一環であり、地域の特性に応じたきめ細かな対応が可能な市町村の役割が重要です。

県は、市町村が景観行政団体となって地域住民と協働で良好な景観の形成を推進していけるよう、必要な支援・連携に努めます。

良好な景観の形成に関する普及・啓発

ホームページ等による先進情報の発信、説明会や出前講座の開催、市町村景観計画策定時の技術的支援など、市町村の景観行政に関する意識の高揚、知識の普及、人材の育成に努めます。

広域的な課題に対する調整

市町村が景観行政を進める上で、広域的な課題の協議・調整が必要な場合は、市町村の求めに応じて、調整の場の設置や連携に努めます。

調査研究

市町村が景観行政を推進する上で活用できる情報提供を行うため、景観行政に関する様々な情報を整理し、調査研究に努めます。

景観行政団体とは

景観行政団体とは、景観行政を担う主体として法に定められた新しい概念であり、都道府県、政令市、中核市は自動的に、その他の市町村は県との協議・同意により景観行政団体になることができます。

景観行政団体は、景観計画の策定、景観重要建造物や景観重要樹木の指定、景観整備機構の指定などができるほか、景観行政団体となった市町村は、市町村独自の屋外広告物条例を定めることができます。

なお、景観についての二重行政を避けるため、一つの行政区域では、都道府県か市町村のどちらか一方が景観行政団体となります。

景観計画とは

景観計画とは、「景観計画区域」、「景観計画区域における良好な景観の形成に関する方針」、「良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項」などを定め、建築物や工作物の新築や改築等の際し、届出、勧告を基本とする緩やかな規制誘導を行うものです。

【景観計画に定める事項】景観法第 8 条第 2 項

(必須事項)

景観計画区域

景観計画区域における良好な景観の形成に関する方針

良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項

景観重要建造物又は景観重要樹木の指定の方針(当該景観計画区域内にこれらの指定の対象となる建造物又は樹木がある場合に限る。)

(選択事項)

屋外広告物の表示及び屋外広告物を掲出する物件の設置に関する行為の制限に関する事項

景観重要公共施設の整備に関する事項

景観重要公共施設の占用等の基準

景観農業振興地域整備計画の策定に関する基本的な事項

自然公園法の許可の基準

3 . 公共施設における良好な景観の形成

道路、河川、海岸、港湾、公園、公共建築等の公共施設は、その規模の大きさや公共性から、県民の関心も高く地域の景観に与える影響も少なくありません。

県では、これら公共施設において、率先して良好な景観の形成に努めます。

「千葉県公共事業景観形成指針」に基づく公共事業の実施

千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例において、県が公共事業を実施するに当たって良好な景観の形成のために配慮すべき事項に関する指針（「千葉県公共事業景観形成指針」）を策定することとしています。

県では、本指針に基づき、公共事業を実施することにより、地域の良好な景観を保全・創出するとともに、民間事業の先導的な役割を果たしていくこととします。

なお、千葉県内で行う国や市町村の公共事業については、本指針の趣旨の周知に努めていきます。

県民や事業者と共に育む公共施設

従来は、行政が公共施設を維持・管理していますが、近年では、地域住民等が身近にある公共施設の緑化や美化・清掃活動を自発的に行い、行政が清掃用具の提供や傷害保険への加入などの支援を行うアダプト制度（ ）が実施されています。

また、地域住民やNPO、企業、市町村などの多様な主体と道路管理者の協働のもと、良好な沿道景観の形成など、地域活性化や観光振興に寄与する「日本風景街道」の取り組みも行われています。

これらの活動によって、公共施設への愛護心が生まれ、地域コミュニティの形成や地域の特性にあった良好な景観も生まれます。

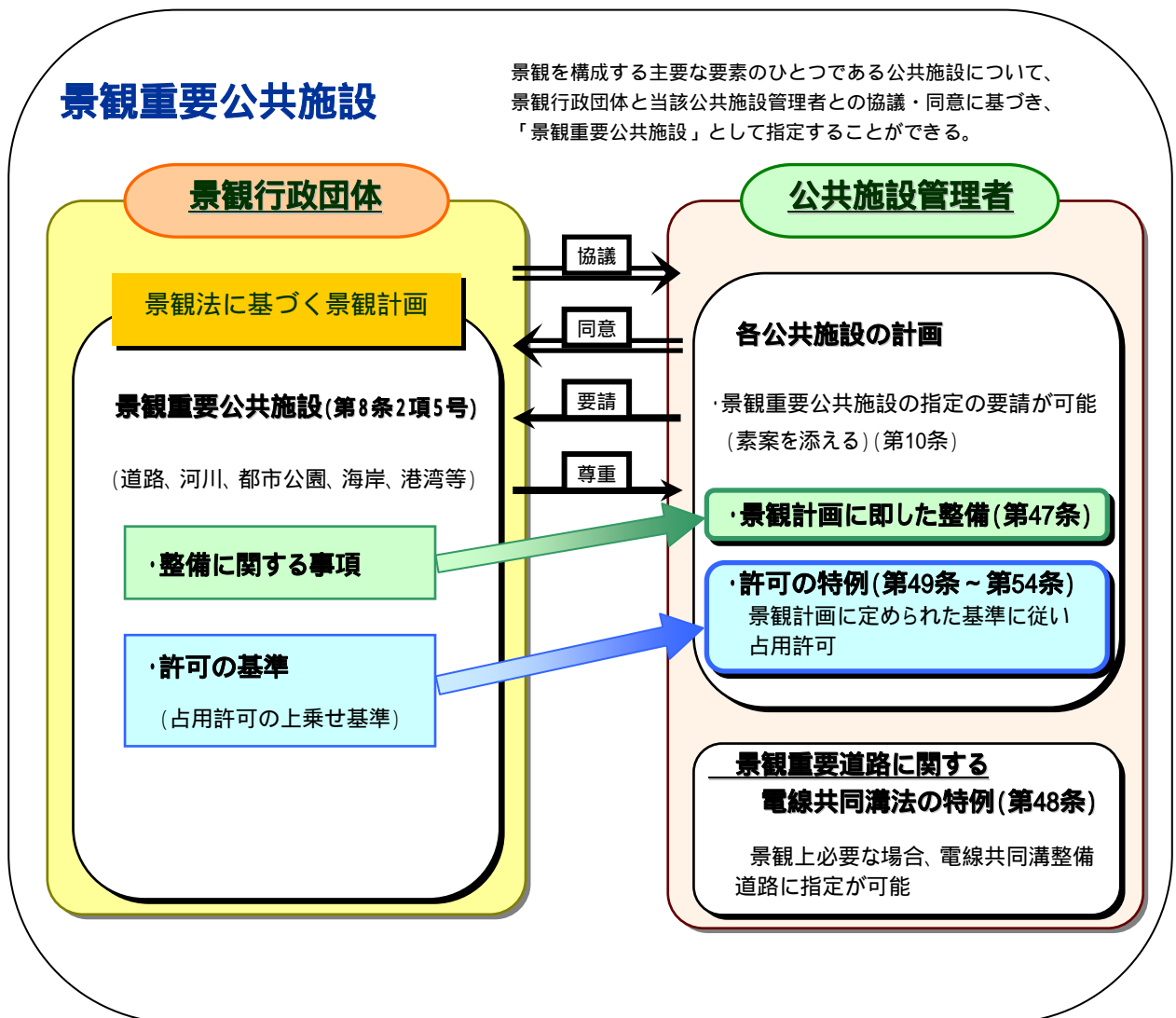
県では、アダプト制度や日本風景街道などの取り組みを促進し、県民や事業者とともに公共施設を育てていきます。

「アダプト制度」とは、地域住民が道路・河川・公園等の公共施設を我が子のように慈しみ、行政と地域住民が協働で維持活動を行っていく制度。

市町村景観計画への対応

公共施設の整備及び管理にあたっては、市町村景観計画との調整・連携に努めていきます。

また、市町村景観計画において、県が管理する施設を景観重要公共施設として指定しようとする場合は、施設本来の機能、施設管理、予算など総合的な観点から適切に対応していきます。



4 . 良好な広域景観の形成

広域行政を担う県として、県民や事業者、市町村と連携しながら良好な広域景観の形成に努めます。

広域景観計画の策定

景観行政団体である県として、市町村と協議の上、県民や事業者の意見を聴きながら、広域的な観点から法に基づく景観計画（広域景観計画）を策定します。（景観行政団体である市町村の区域を除く）

屋外広告物の整序

屋外広告物は、目的地までの案内など様々な情報提供に利用され、また、街に活気をもたらすものですが、自然景観や街並み景観などへの配慮も必要です。

県では、屋外広告物法及び千葉県屋外広告物条例に基づく許可制度や広告業者の登録制度等により、広告業者と連携して屋外広告物の整序に努めます。

また、景観行政団体である市町村が独自の屋外広告物条例を制定できる制度や千葉県屋外広告物条例に基づく景観保全型広告整備地区制度の活用など、地域の状況に応じた屋外広告物のあり方について、勉強会や研究会等を行いながら市町村等と連携して検討を進めます。

第4章 その他良好な景観の形成に関し必要な事項

1. 景観関連法制度等との総合的な展開

良好な景観の形成は、建築物等のデザインや色彩の調和、高さの統一といった事柄だけではなく、土地利用のあり方とも密接な関係を持っています。

県では、良好な景観の形成を総合的に推進するため、景観法、都市計画法、建築基準法、都市緑地法、屋外広告物法、文化財保護法などの諸制度を活用しつつ、また、国土利用計画法、自然公園法、自然環境保全法、農業振興地域の整備に関する法律、農地法、森林法などの土地利用関係法令の適切かつ一体的な運用など、庁内関係各課や市町村と密接に連携を図りながら、景観関連法制度等との総合的な展開を図っていきます。(別表1参照)

2. 体制の整備

庁内調整会議の設置

公共施設管理者や良好な景観の形成に関連する法制度や条例、施策を所管運用している関係部局との連携を強化し、総合的に良好な景観の形成を推進するため、庁内調整会議を設置します。

市町村連絡会議の設置

良好な景観の形成に関する先進情報の提供や意見交換などを通じた市町村の景観行政への支援、市町村間の連携や調整、県の施策における市町村との連携や調整を目的に、市町村連絡会議を設置します。

広域景観づくりのための協議会(県・市町村・住民・事業者等)の設置

広域的な観点からの良好な景観の形成を推進するため、必要に応じて、関係する市町村、住民、事業者等の意見調整の場として、『協議会』を設置します。

「広域的な観点からの良好な景観の形成」とは、県が広域景観計画の策定などの施策を実施する場合と、市町村が景観計画などの施策を実施する際の隣接する市町村と広域的な調整の場合が考えられる。

(別表1)

良好な景観の形成に関連する主な法制度等 一覧(参考資料参照)

分野	法制度等	主な施策等
土地利用	国土形成計画法	国土形成計画(全国計画、広域地方計画)
	国土利用計画法	千葉県国土利用計画(第4次)、第3次の千葉県土地利用計画
自然・環境	自然公園法	特別保護地区、海中公園地区、特別地域(第1種~第3種)、普通地域
	自然再生推進法	自然再生基本方針
	環境影響評価法 千葉県環境影響評価条例	環境影響評価制度
	千葉県計画段階環境影響評価実施要綱	計画段階環境影響評価制度
	自然環境保全法 千葉県自然環境保全条例	自然環境保全基本方針、自然環境保全地域、郷土環境保全地域、緑地環境保全地域、自然環境保全協定、緑化協定
	千葉県立自然公園条例	県立自然公園の指定
	千葉県自然公園特別地域における大規模な開発行為に係る指導要綱	自然公園特別地域内の大規模開発行為における環境等調査書の報告、事前協議
	千葉県自然公園等における建築物等の建設に係る指導要綱	自然公園及び自然環境保全地域において建設事業を実施しようとする際の事前協議、「景観等影響評価準備書」及び「景観等影響評価書」の作成や縦覧
	千葉県環境基本条例	千葉県環境基本計画、環境の保全に関する協定
農地・森林	農地法	権利移動及び転用の制限 など
	農業振興地域の整備に関する法律(農振法)	農業振興地域整備計画、農用地区域内における開発行為の制限 など
	食料・農業・農村基本法	食料・農業・農村基本計画
	土地改良法	土地改良長期計画
	森林法	森林計画制度、林地開発許可制度、保安林制度
	山村振興法	山村振興基本方針
	千葉県里山条例	里山基本計画、里山活動協定
商工・観光	大規模小売店舗立地法	大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針
	観光立国推進基本法	観光立国推進基本計画
	観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する法律	観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進に関する基本方針、観光圏整備計画
	千葉県観光立県の推進に関する条例	千葉県観光立県推進基本計画
海岸	海岸法	海岸保全基本計画
河川	河川法	河川整備基本方針、河川整備計画
都市計画等	都市計画法	都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)、用途地域、特別用途地区、高度地区、特定用途制限地域、地区計画、風致地区、開発行為等の規制、
	宅地開発事業の基準に関する条例	都市計画区域以外の地域における相当規模の宅地開発事業の確認

分野	法制度等	主な施策等
建築・住宅	建築基準法	総合設計制度、建築協定
	住生活基本法	住生活基本計画
緑地	都市緑地法	緑の基本計画、緑地保全地域、特別緑地保全地区、緑化地域、緑地協定、管理協定制度、市民緑地制度、地区計画等緑地保全条例、地区計画等緑化率条例
	首都圏近郊緑地保全部	近郊緑地保全区域
	生産緑地法	生産緑地地区
	都市の美観風致を維持するための樹木の保存に関する法律	保存樹及び保存樹林の指定
	千葉県風致地区条例	風致地区内における行為の制限
文化財・歴史	文化財保護法	国宝・重要文化財、登録有形文化財、史跡・名勝・天然記念物、伝統的建造物群保存地区、重要文化的景観
	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）	歴史的風致の維持及び向上に関する基本方針、歴史的風致維持向上計画、歴史的風致維持向上地区計画
	千葉県文化財保護条例	千葉県指定有形文化財、千葉県指定史跡名勝天然記念物
屋外広告物	屋外広告物法 千葉県屋外広告物条例	禁止地域、許可地域、禁止物件、屋外広告業の登録制度、広告物活用地区、景観保全型広告整備地区、広告物協定地区
景観	景観法	景観行政団体、景観計画、景観地区、準景観地区、景観協定、景観協定区域隣接地制度、景観整備機構、景観農業振興地域整備計画
	千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例	景観づくり地域協定の認定、景観づくり地域活動団体の認定、景観づくり社会貢献事業者の認定、景観づくり事業者協定、公共事業景観形成指針、広域景観計画